



平成30年度 当初予算案の概要

福井しあわせ元気国体2018
福井しあわせ元気大会2018

第73回 国民体育大会 / 第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ



福井県 小浜市

目 次

1	平成30年度当初予算について	1
2	平成30年度当初予算総括表	2
3	一般会計の状況【歳入、歳出】	3
4	一般会計の状況【歳入歳出予算款別構成グラフ】	6
5	一般会計の状況【歳出予算性質別構成グラフ】	7
6	歳入予算の主なもの	8
7	歳出予算の主なもの【会計別・款別】	10

平成30年度当初予算について

本市の財政状況は、歳入面では、全国ベースでは増加が見込まれる税収も、地価の下落には歯止めがかからないうえに、地方における個人消費の低迷などで、地方消費税交付金等も含めた一般財源収入全体が減少しています。一方、歳出面では、過去に実施した土地開発公社の解散、クリーンセンターの長寿命化改良、防災・減災対策および災害復旧に伴う公債費の増、また、少子高齢化による社会保障経費、医療や汚水処理施設の更新に係る特別会計等への負担金の増に加え、人件費の抑制も困難となる中、今後も大型プロジェクトが予定されていることから、厳しい行財政運営が続くと見込まれます。

しかし、こうした中であっても、人口減少問題に向けた基盤産業の底上げ、食や歴史などの地域資源を生かした観光産業の強化は、北陸新幹線小浜開業にあわせ、一気に飛躍するためのまちづくり施策であり、その足掛かりとなる「福井しあわせ元気国体」は、本市の魅力在全国に発信する絶好の機会であることから、必ず成功させなければなりません。

こうしたことから、平成30年度当初予算編成に当たっては、引き続き「地方創生と活力ある小浜の創造の実現」に取り組み、「福井しあわせ元気国体」にあわせて相乗効果が期待できる関連事業に行財政資源を集中させるため、政策的経費や経常経費においてマイナスシーリングを設定し、各部に配分された財源の中で、真に必要な施策であるか各事業の効果等を検証したうえで、優先順位を厳しく見極め、事業の取捨選択、抜本的な見直しを徹底しました。

また、将来にわたる持続可能な財政運営の推進や、予期せぬ災害に対する復旧事業の財源として、財政調整基金の一定額確保は必要不可欠であると考えますが、喫緊の課題である小浜美郷小学校の開校準備や福井しあわせ元気国体の開催準備を着実に推進するため、財政調整基金の取崩しを行っております。

今後も、第5次総合計画に掲げた将来像『「夢、無限大」感動おばま』を目指し、本市が有する優れた地域資源に誇りを持ち、守り、育て、さらに研ぎをかけ、まちづくりを進め、市民・団体・事業者の皆様とともに、地域力を結集させ協働のまちづくりに取り組んでまいります。

平成30年度当初予算総括表

1. 予算規模

(単位:千円、%)

年度 会計区分	平成30年度 当初予算額 (A)	平成29年度			(A)/(B)	(A)/(C)	(A)/(D)
		当初予算額 (B)	9月現計予算額 (C)	12月現計予算額 (D)			
一般会計	15,818,000	16,629,000	17,528,723	18,112,932	95.1	90.2	87.3
国民健康保険	2,849,846	3,572,796	3,579,558	3,580,705	79.8	79.6	79.6
後期高齢者医療	365,759	344,107	346,635	346,725	106.3	105.5	105.5
介護保険	3,352,900	3,181,427	3,183,345	3,185,707	105.4	105.3	105.2
簡易水道	98,881	96,004	94,729	94,743	103.0	104.4	104.4
下水道	1,697,962	1,697,230	2,248,183	2,248,521	100.0	75.5	75.5
農業集落排水	460,142	463,247	463,402	476,282	99.3	99.3	96.6
漁業集落 環境整備	56,229	55,253	55,243	55,295	101.8	101.8	101.7
加斗財産区	51	52	52	52	98.1	98.1	98.1
特別会計	8,881,770	9,410,116	9,971,147	9,988,030	94.4	89.1	88.9
水道	911,021	899,767	895,880	903,722	101.3	101.7	100.8
企業会計	911,021	899,767	895,880	903,722	101.3	101.7	100.8
計	25,610,791	26,938,883	28,395,750	29,004,684	95.1	90.2	88.3

2. 財源内訳

(単位:千円、%)

会計区分	当初予算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
一般会計	15,818,000	3,436,923	775,300	1,270,525	10,335,252
特別会計	8,881,770	3,424,432	476,000	4,432,925	548,413
企業会計	911,021	178,998	52,900	679,123	0
計	25,610,791	7,040,353	1,304,200	6,382,573	10,883,665

一般会計の状況

(1)歳入(款別内訳)

(単位:千円、%)

年次別 款別	平成30年度		平成29年度				前年度予算対比	
	当初予算額(A)	構成比 %	当初予算額(B)	構成比 %	9月現計 予算額(C)	構成比 %	A/B×100	A/C×100
1 市 税	3,569,441	22.6	3,580,712	21.5	3,580,712	20.4	99.7	99.7
2 地方譲与税	138,000	0.9	135,000	0.8	135,000	0.8	102.2	102.2
3 利子割交付金	8,000	0.1	4,000	0.0	4,000	0.0	200.0	200.0
4 配当割交付金	12,000	0.1	20,000	0.1	20,000	0.1	60.0	60.0
5 株式等譲渡所得 割 交 付 金	19,000	0.1	12,000	0.1	12,000	0.1	158.3	158.3
6 地方消費税金 交 付 金	544,000	3.4	583,000	3.5	583,000	3.3	93.3	93.3
7 自動車取得税金 交 付 金	54,000	0.3	34,000	0.2	34,000	0.2	158.8	158.8
8 地方特例金 交 付 金	16,000	0.1	14,000	0.1	14,000	0.1	114.3	114.3
9 地方交付税	4,890,000	30.9	4,800,000	28.9	4,800,000	27.4	101.9	101.9
10 交通安全対策 特 別 交 付 金	3,000	0.0	3,000	0.0	3,000	0.0	100.0	100.0
11 分担金及び 負 担 金	222,452	1.4	226,495	1.4	227,420	1.3	98.2	97.8
12 使用料及び 手 数 料	297,215	1.9	291,495	1.7	291,495	1.6	102.0	102.0
13 国庫支出金	1,722,194	10.9	2,117,191	12.7	2,273,434	13.0	81.3	75.8
14 県支出金	1,714,729	10.8	1,657,241	10.0	1,850,750	10.6	103.5	92.7
15 財産収入	24,768	0.2	30,652	0.2	68,684	0.4	80.8	36.1
16 寄附金	300,201	1.9	400,205	2.4	400,205	2.3	75.0	75.0
17 繰入金	471,091	3.0	319,788	1.9	459,392	2.6	147.3	102.5
18 繰越金	10,000	0.1	10,000	0.1	189,883	1.1	100.0	5.3
19 諸収入	560,798	3.5	526,137	3.2	564,464	3.2	106.6	99.4
20 市 債	1,241,111	7.8	1,864,084	11.2	2,017,284	11.5	66.6	61.5
(うち臨時財政対 策債を除く)	(775,300)	(4.9)	(1,393,800)	(8.4)	(1,547,000)	(8.8)	(55.6)	(50.1)
合 計	15,818,000	100.0	16,629,000	100.0	17,528,723	100.0	95.1	90.2

※平成30年度市債のうち、465,811千円は、後年度100%交付税措置のある臨時財政対策債

(2)歳 出(款別内訳)

(単位:千円、%)

年次別 款 別	平成30年度		平成29年度				前年度予算対比	
	当初予算額(A)	構成比 %	当初予算額(B)	構成比 %	9月現計 予算額(C)	構成比 %	A/B×100	A/C×100
1 議 会 費	182,740	1.1	183,030	1.1	182,798	1.0	99.8	100.0
2 総 務 費	2,084,320	13.2	2,261,363	13.6	2,387,222	13.6	92.2	87.3
3 民 生 費	4,507,871	28.5	4,502,068	27.1	4,500,564	25.7	100.1	100.2
4 衛 生 費	1,630,700	10.3	1,638,987	9.9	1,634,297	9.3	99.5	99.8
5 労 働 費	194,896	1.2	195,556	1.2	195,556	1.1	99.7	99.7
6 農 林 水 産 業 費	911,761	5.8	732,450	4.4	953,959	5.4	124.5	95.6
7 商 工 費	474,814	3.0	507,310	3.0	520,741	3.0	93.6	91.2
8 土 木 費	2,096,658	13.3	1,769,650	10.6	2,180,228	12.4	118.5	96.2
9 消 防 費	584,825	3.7	556,360	3.3	556,360	3.2	105.1	105.1
10 教 育 費	1,365,060	8.6	2,647,156	15.9	2,642,323	15.1	51.6	51.7
11 災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-
12 公 債 費	1,774,355	11.2	1,625,070	9.8	1,764,675	10.1	109.2	100.5
13 予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	10,000	0.1	100.0	100.0
合 計	15,818,000	100.0	16,629,000	100.0	17,528,723	100.0	95.1	90.2

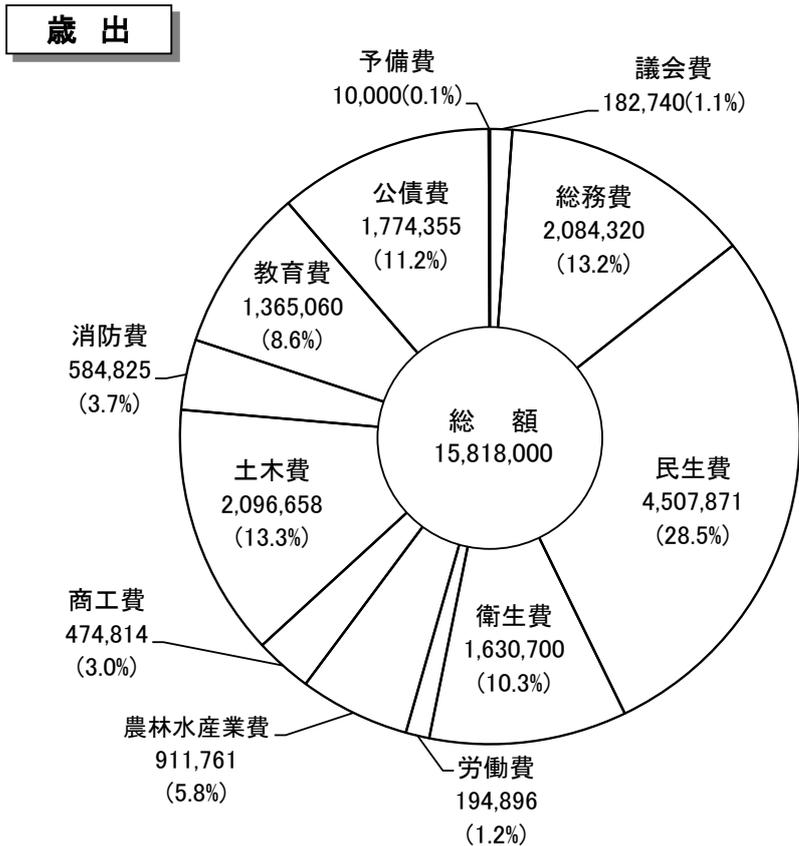
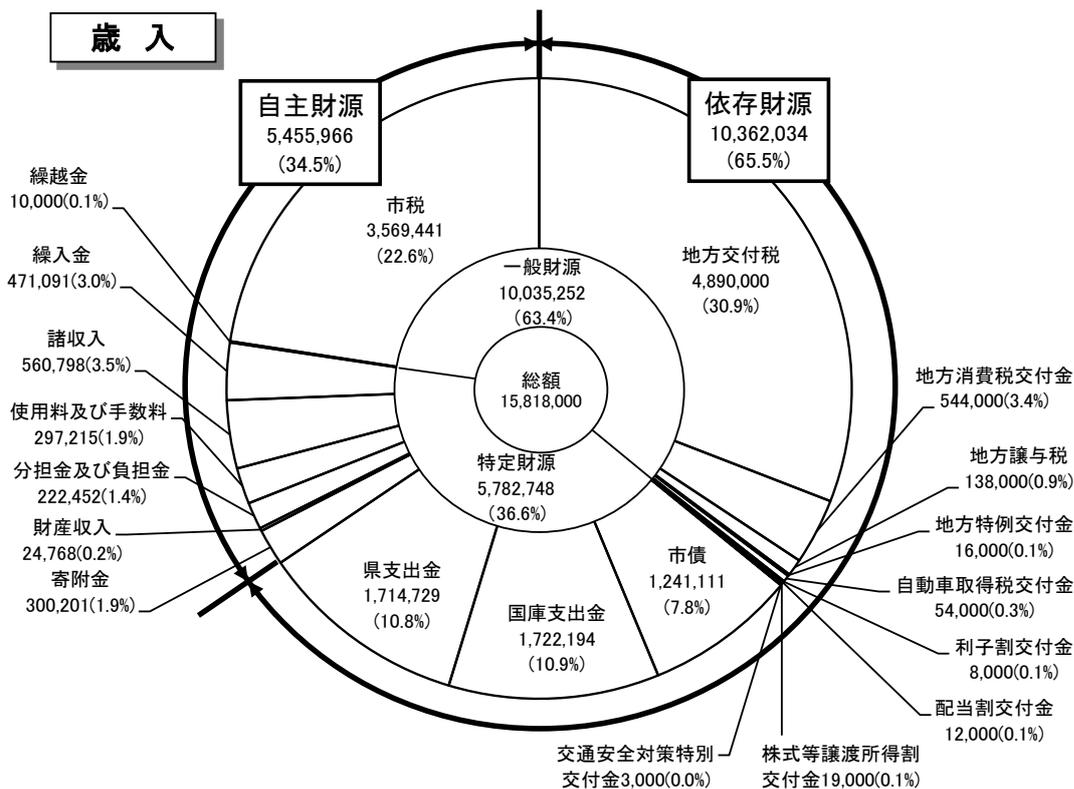
(3)歳 出(性質別内訳)

(単位:千円、%)

年次別 性質別	平成30年度		平成29年度				前年度予算対比	
	当初予算額(A)	構成比 %	当初予算額(B)	構成比 %	9月現計 予算額(C)	構成比 %	A/B×100	A/C×100
義務的経費	6,972,063	44.1	6,797,421	40.9	6,945,402	39.6	102.6	100.4
人件費	2,591,153	16.4	2,600,400	15.6	2,596,196	14.8	99.6	99.8
扶助費	2,606,555	16.5	2,571,951	15.5	2,584,531	14.7	101.3	100.9
公債費	1,774,355	11.2	1,625,070	9.8	1,764,675	10.1	109.2	100.5
投資的経費	1,779,901	11.2	2,983,082	17.9	3,487,167	19.9	59.7	51.0
補助事業	1,256,356	7.9	2,823,277	17.0	3,262,774	18.6	44.5	38.5
単独事業	477,315	3.0	137,030	0.8	201,618	1.2	348.3	236.7
県営事業負担金	46,230	0.3	22,775	0.1	22,775	0.1	203.0	203.0
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-
その他行政経費	7,066,036	44.7	6,848,497	41.2	7,096,154	40.5	103.2	99.6
物件費	2,225,016	14.1	2,334,256	14.0	2,423,512	13.8	95.3	91.8
維持補修費	204,723	1.3	206,826	1.3	272,224	1.6	99.0	75.2
補助費等	2,157,156	13.6	1,902,800	11.4	1,962,154	11.2	113.4	109.9
貸付金出資金	302,241	1.9	301,741	1.8	301,741	1.7	100.2	100.2
繰出金	2,150,253	13.6	2,075,828	12.5	2,071,445	11.8	103.6	103.8
積立金	16,647	0.1	17,046	0.1	55,078	0.3	97.7	30.2
予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	10,000	0.1	100.0	100.0
合計	15,818,000	100.0	16,629,000	100.0	17,528,723	100.0	95.1	90.2

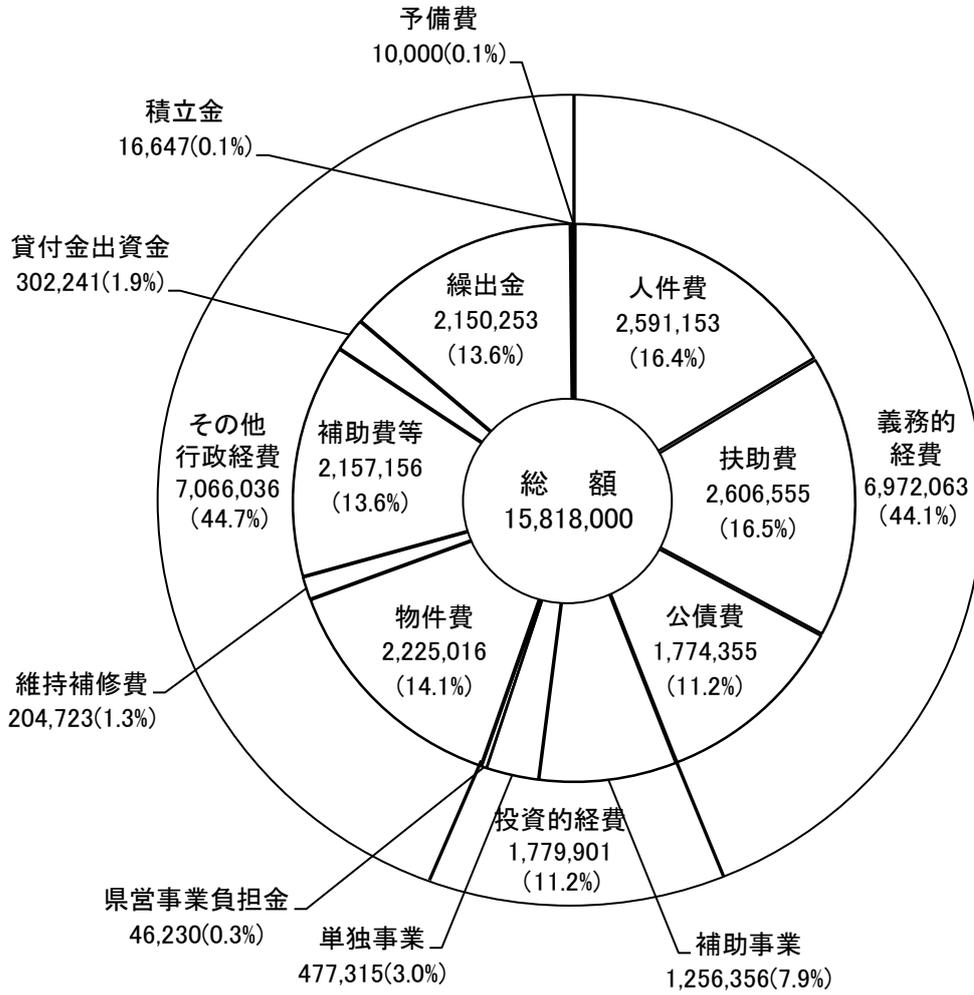
歳入歳出予算 款別構成グラフ 【一般会計】

(単位：千円)



歳出予算 性質別構成グラフ 【一般会計】

(単位:千円)



一般会計 歳入予算の主なもの

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	増減率
1		市税	3,569,441	3,580,712	△ 11,271	△0.3%
	内容	市民税 景気回復による個人所得や納税義務者数の増 固定資産税 土地下落による評価額の減少(評価替え)				
	主なもの	市民税 1,538,500千円 対前年度増減率 1.7% 固定資産税 1,525,441千円 対前年度増減率 △1.9%				
2		地方譲与税	138,000	135,000	3,000	2.2%
	内容	国税として徴収され、そのまま地方公共団体に対して譲与される。				
	主なもの	地方揮発油譲与税 39,000千円 対前年度増減率 △2.5% 自動車重量譲与税 99,000千円 対前年度増減率 4.2%				
3		利子割交付金	8,000	4,000	4,000	100.0%
	内容	預貯金の利息に対して課税され、その一定割合が交付される。				
4		配当割交付金	12,000	20,000	△ 8,000	△40.0%
	内容	上場株式の配当等に対して課税され、その一定割合が交付される。				
5		株式等譲渡所得割交付金	19,000	12,000	7,000	58.3%
	内容	株式等の譲渡益に対して課税され、その一定割合が交付される。				
6		地方消費税交付金	544,000	583,000	△ 39,000	△6.7%
	内容	消費税8%のうち1.7%について、1%分については、相当額の1/2を人口と従事者数で按分し、0.7%分については、相当額を人口で按分して市町村に交付される。				
7		自動車取得税交付金	54,000	34,000	20,000	58.8%
	内容	自動車の取得に対して課税され、その一定割合が交付される。				
8		地方特例交付金	16,000	14,000	2,000	14.3%
	内容	住宅借入金等税額控除(住宅ローン控除)による減収に伴う地方負担増加に対応するため交付される。				
9		地方交付税	4,890,000	4,800,000	90,000	1.9%
	内容	地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるように、一定の基準により国が税を交付する。				
10		交通安全対策特別交付金	3,000	3,000	0	0.0%
	内容	地方公共団体における道路交通安全施設の設置および管理に要する経費に充てるために交付される。				

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	増減率
11		国庫支出金	1,722,194	2,117,191	△ 394,997	△18.7%
	内容	公益性があると認められた特定の事務事業に対し国から交付される。				
	主なもの	介護給付・訓練等給付費負担金	333,163千円	対前年度増減率	1.5%	
		児童手当交付金	305,189千円	対前年度増減率	△2.9%	
		社会資本整備総合交付金（小浜縦貫線）	274,106千円	対前年度増減率	55.4%	
		生活保護費負担金	225,368千円	対前年度増減率	△1.2%	
12		県支出金	1,714,729	1,657,241	57,488	3.5%
	内容	公益性があると認められた特定の事務事業に対し県から交付される。				
	主なもの	核燃料税交付金（一般事業）	191,000千円	対前年度増減率	14.4%	
		企業の園芸支援事業補助金	143,500千円	対前年度増減率	皆増	
		電源立地地域対策交付金	124,000千円	対前年度増減率	1.6%	
		福井しあわせ元気国体会場地市町運営交付金	112,961千円	対前年度増減率	皆増	
13		繰入金	471,091	319,788	151,303	47.3%
	内容	一般会計、特別会計、基金等の会計間において、事業の遂行に必要な場合等に繰入れを行う。				
	主なもの	財政調整基金繰入金	306,000千円			
		減債基金繰入金	145,586千円			
		食文化館整備基金繰入金	10,335千円			
		活性化基金繰入金	6,770千円			
		小・中学校教育機器備品等整備基金繰入金	1,600千円			
		三宅茂子基金繰入金	800千円			
14		諸収入	560,798	526,137	34,661	6.6%
	内容	他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目				
15		市債	1,241,111	1,864,084	△ 622,973	△33.4%
	内容	市が資金調達のために負担する債務で、その返済を一会計年度を超えて行うもの				
	主なもの	臨時財政対策債	465,811千円			
		小浜美郷小学校建設事業	245,200千円			
		社会資本整備（小浜縦貫線）	209,700千円			
		水道水源開発施設整備事業	35,200千円			
		公民館耐震化事業	31,400千円			
		都市再生整備計画事業（小浜地区中・西部地域）	30,800千円			
		大手橋・西津橋架け替え関連事業	27,000千円			

**歳出予算の主なもの
(会計別・款別)**

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
議 会 費							
1		議員報酬等	123,227	123,937	△ 710	議会事務局	74
	目的・概要	市議会議員に対する報酬、期末手当および共済費					
	事業内容	議長44万円/月、副議長37万円/月、議員35万円/月					
2		議会運営経費	17,771	18,124	△ 353	議会事務局	74
	目的・概要	議会運営のための経費					
	事業内容	定例会、臨時会、市議会庶務、議会放映、市議会だより発行、会議録作成等に要する経費					
3		政務活動費交付金	4,080	4,080	0	議会事務局	74
	目的・概要	小浜市議会議員の調査研究、その他の活動に資するための必要な経費の一部として交付する。					
	事業内容	議員1名当たり月額2万円(年額24万円)					
総 務 費							
1		人件費(全会計)	2,243,683	2,260,052	△ 16,369	総務課ほか	—
	目的・概要	全職員(特別職、再任用、任期付含む。)の給料、職員手当(選挙、統計に係るものを除く。)、共済費等人件費					
	事業内容	【職員数(任期付職員を除く。)] H30年度当初 301人(H29当初 304人) 対前年度比較 △3人 【任期付職員数】 H30年度当初 6人(H29当初 7人) 対前年度比較 △1人					
2		福井県市町総合事務組合退職手当特別負担金	6,665	19,753	△ 13,088	総務課	74
	目的・概要	市町総合事務組合への退職手当特別負担金					
	事業内容	職員の定年等退職時に支給される退職手当の額を、自己都合退職時に支給される退職手当の額と比較し、その差額を負担する。平成30年度当初 2名分(H29当初 7名分)					
3		人事管理事務経費	47,660	27,059	20,601	総務課	74
	目的・概要	人事管理に必要な事務経費等					
	事業内容	育児休業ほか代替職員の賃金等。平成30年度当初 26名分(H29当初 16名分)					
4		会計管理事務経費	2,604	2,582	22	会計課	76
	目的・概要	市役所1階に出納窓口を設置し、市税や使用料の収納、支払業務等に対応する。					
	事業内容	窓口業務嘱託職員報酬等					
5		災害ボランティア推進事業	55	75	△ 20	市民協働課	76
	目的・概要	小浜市災害ボランティアセンター連絡会を中心に、平時から団体相互間の連携、交流および人材育成等を行い、災害対策にかかる諸施策と連携のとれた災害ボランティア活動の推進に取り組む。					
	事業内容	・災害ボランティアセンター連絡会の開催 ・災害ボランティアセンターの設置訓練 ・災害ボランティアコーディネーター研修会の実施					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
6		北陸新幹線建設促進事業	1,673	2,470	△ 797	人口増 未来創造課	78
	目的・概要	北陸新幹線小浜・京都ルート建設早期実現のための要望活動、啓発活動経費等					
	事業内容	・北陸新幹線小浜・京都ルート建設早期実現のための啓発活動 ・北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会負担金 ・福井県北陸新幹線建設促進同盟会負担金					
7		「おばまで暮らそ!!」事業	972	1,357	△ 385	人口増 未来創造課	78
	目的・概要	移住・定住の促進を図るため、その受け皿として高い意欲を有するモデル地区において、空き家ツアーの実施、「お試し体験住宅」の整備を行い、移住希望者の受入体制を整える。					
	事業内容	・お試し体験住宅の整備 ・空き家ツアーの実施 ・移住・定住サイトの更新					
8		ふるさと未来づくり協働推進事業	20,968	17,508	3,460	市民協働課	78
	目的・概要	地域と行政が連携・協力関係のもとに支え合い、公民館を拠点に各地区が住民参加のもと、特色を活かした地域の課題解決に取り組む「地域協働型のまちづくり」を推進する。					
	事業内容	「地区まちづくり協議会」に対し、ふるさと未来づくり協働推進事業交付金を交付する。(全12地区)					
9		福井しあわせ元気国体開催事業	266,954	71,878	195,076	国体・障害者 スポーツ大会 推進課	78
	目的・概要	福井しあわせ元気国体を開催する。					
	事業内容	・福井しあわせ元気国体の開催 ・国体および大会の広報・市民運動 福井しあわせ元気国体 全体会期：平成30年9月29日～10月9日 【正式競技】ビーチバレーボール9月9日～11日 ラグビーフットボール9月30日～10月4日 ウェイトリフティング10月4日～8日 軟式野球10月5日、7日 【デモンストラレーションスポーツ】真向法9月2日 スポーツチャンバラ9月16日 福井しあわせ元気大会 全体会期：平成30年10月13日～15日 【正式競技】バレーボール(精神障がい者の部)					
10		嶺南広域行政組合負担金	9,215	9,262	△ 47	人口増 未来創造課	78
	目的・概要	嶺南地域の振興と発展を図るため、嶺南広域行政組合において嶺南6市町の共同すべき業務を行う。					
	事業内容	・嶺南地域の鉄道整備促進基金、振興促進基金の設置および管理に関する事務 ・嶺南地域の公共交通機関の利用促進に関する事務 ・嶺南地域の有害鳥獣処理施設の管理に関する事務 ・嶺南地域の活性化推進に関する事務 ・広域行政に必要な調査研究および資料の収集に関する事務					
11		新まちづくり基本構想および基本計画策定事業	9,591	3,159	6,432	人口増 未来創造課	78
	目的・概要	北陸新幹線小浜駅開業を見据えたまちづくりの基本計画を策定するため、先進地視察、ニーズ調査等を行う。					
	事業内容	・基本計画策定に向け基礎資料の作成 (新まちづくり市民集会の開催、庁内ワーキンググループによる視察、ニーズ調査等) ・敦賀開業アクションプランの作成					
12		いいとこ小浜づくり協働推進事業	1,546	1,546	0	市民協働課	78
	目的・概要	市民の自由な発想を活かした地域課題の解決につながるまちづくり提案を募集し、市民と市が事業目的を共有し、役割分担して協働により実施することで、多様化・複雑化する市民ニーズに対応する。					
	事業内容	市民等が創り出す地域の個性的・魅力的な人づくり・まちづくり活動事業に対する助成					
13		若狭広域行政事務組合負担金	5,602	7,270	△ 1,668	人口増 未来創造課	78
	目的・概要	若狭広域行政事務組合の管理運営分に対する負担金					
	事業内容	・可燃ごみ処理施設の設置 ・要介護認定にかかる審査および判定 ・広域的課題の調査・研究					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
14		ふるさと納税事業	196,992	299,665	△ 102,673	人口増 未来創造課	78
	目的・概要	ふるさと納税制度の推進を通じ、本市の全国的知名度向上と地場産業の活性化を図る。					
	事業内容	専門ノウハウを持つ業者にふるさと納税業務およびふるさと納税返礼にかかる業務を委託するとともに、出向宣伝を行い特産品のPR等を実施					
15		日本遺産推進事業	1,446	1,442	4	文化課	78
	目的・概要	日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国と鯖街道」の市内外への周知を行うことで、知名度向上とブランド化を図る。					
	事業内容	日本遺産連盟による全国・国際発信、西日本JRバス若江線広告経費等					
16		市民協働地域環境づくり(全体)	1,684	3,089	△ 1,405	子ども未来課ほか	—
	目的・概要	市民協働のための物的支援として原材料支給を行う。					
	事業内容	原材料支給(保育園・林道・小中学校)					
17		夢づくり市民活動支援事業	360	380	△ 20	市民協働課	78
	目的・概要	ボランティア・市民活動団体が協働のまちづくりの担い手となるきっかけとしての取り組みを支援する。					
	事業内容	ボランティア、市民活動団体の活動に対し、消耗品等の現物支給を行う。					
18		国際交流事業	167	179	△ 12	商工観光課	78
	目的・概要	市民が主体となった国際交流活動を推進し、交流基盤を整える。					
	事業内容	国際交流団体への負担金、交流活動経費等					
19		姉妹友好都市交流事業	3,002	4,081	△ 1,079	商工観光課	78
	目的・概要	姉妹都市、友好都市等と、経済、文化、教育等を通じた交流を行うことにより、互いの親善を深め、また市民の多文化共生意識を醸成する。					
	事業内容	【姉妹都市交流】奈良市(お水送り等相互交流)、川越市(お城まつり等相互交流) 【友好都市交流】西安市(ショートステイ受入れ、派遣等) その他、勝山市青少年交流事業等					
20		男女共同参画社会推進事業	536	591	△ 55	市民協働課	78
	目的・概要	男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分発揮できる男女共同参画社会の実現を図る。					
	事業内容	男女共同参画基本法の基本理念および市の条例に基づき男女共同参画社会づくりのための施策を行う事務経費					
21		拉致被害者等生活相談等事業	100	152	△ 52	総務課	78
	目的・概要	拉致被害者およびその家族の自立・社会適応を支援し、生活基盤の再構築を図る。					
	事業内容	帰国被害者等自立支援カリキュラムに基づき、拉致被害者・家族の健康指導支援事業等を実施する。					
22		拉致被害者等支援事務経費	204	229	△ 25	総務課	78
	目的・概要	未解決の拉致被害者および特定失踪者として公表されている山下春夫さんら行方不明者の調査を支援する。					
	事業内容	「北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会」への活動補助、特定失踪者の真相究明を求める署名活動、国をはじめとする関係機関への要請、集会等の啓発活動を実施する。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
23		公式ホームページ等維持管理事業	1,722	1,908	△ 186	市民協働課	78
	目的・概要	ITを活用し、市民が必要とする情報を迅速に提供するとともに、市民からの声を的確に行政に反映する。また、職員の情報管理・保護に関する教育や意識改革を図る。					
	事業内容	・公式ホームページの管理・運営 ・市職員の情報セキュリティ研修 ・施設予約サービスと電子申請サービスの提供					
24		社会保障・税番号制度に伴うシステム維持管理事業	5,339	4,749	590	市民協働課	78
	目的・概要	社会保障・税番号制度を活用し、行政事務の効率化および住民サービスの向上を図るため、関連システムの維持管理を行う。					
	事業内容	・統合宛名システム保守 ・中間サーバー・プラットフォーム利用負担金					
25		公共交通機関利用促進事業	2,226	1,735	491	人口増 未来創造課	80
	目的・概要	小浜線など公共交通機関を取り込んだ事業を実施し、広く利用促進をPRする。					
	事業内容	小学生乗車マナー訓練事業、高校生等の通学定期券購入助成事業、小浜線回数乗車券購入助成事業等					
26		地域生活路線バス運行対策事業	99,379	91,700	7,679	人口増 未来創造課	80
	目的・概要	市民生活に必要な公共交通機関として、地域の実情に応じたバス交通等の運行確保と利便の増進を図る。					
	事業内容	・あいあいバス（コミュニティバス）運行補助 通勤通学路線5路線（月～土曜日） コミュニティ路線6路線（隔日） ・名田庄線（定期運行路線バス）運行補助 ・あいあいタクシー（デマンド型乗合タクシー）運行補助 通勤通学路線で日曜日限定					
27		防災維持管理経費	16,008	13,908	2,100	生活安全課	80
	目的・概要	防災・減災のための情報発信等の設備に関する維持管理経費					
	事業内容	・防災行政無線の維持管理経費 ・衛星携帯電話、防災メール経費 ・水防対策支援サービス経費 ・J-ALERTの設備機器の更新					
28		防災体制整備事業	1,902	1,787	115	生活安全課	80
	目的・概要	防災・減災のための施設や資機材等の整備により、防災体制の確立を図る。					
	事業内容	土のうピット・防災用資機材・備蓄物資の整備、水防訓練等の経費					
29		小浜市自主防災組織等活動支援事業	600	600	0	生活安全課	80
	目的・概要	「自助」「共助」の観点から、自主防災組織等の自発的な防災活動を促進し、地域防災力の向上を図る。					
	事業内容	自主防災組織および地区の自主防災活動に要する経費に対する補助					
30		協定大学連携事業	400	560	△ 160	人口増 未来創造課	80
	目的・概要	本市と協定を締結している大学が、協定内容に基づき課題解決に向けて実施するカリキュラム等に必要経費に対し補助を行い、課題解決に向けて活動を促進させ、活力ある地域社会の形成と振興に寄与する。					
	事業内容	・カリキュラム宿泊補助金 ・合宿補助金					
31		税務総務事務経費	8,388	9,130	△ 742	税務課	80
	目的・概要	市税を確保するための事務経費					
	事業内容	市税確保のため、口座振替キャンペーン、ペイジー口座振替受付サービスおよびコンビニ収納サービスの実施、納税貯蓄組合事務費補助金の交付 他					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
32		さわやか窓口サービス民間委託経費	16,432	15,449	983	市民福祉課	82
	目的・概要	市民サービスの更なる向上と、事務の効率化を図るため、市民窓口業務の一部を民間事業者に委託する。					
	事業内容	窓口業務民間委託料					
33	職員 7行77	庁舎1階窓口業務の延長	0	0	0	総務課	-
	目的・概要	利用者の利便性等の向上を図る。					
	事業内容	毎週金曜日、庁舎1階の各課窓口を1時間15分延長する。					
34	職員 7行77	冬季特別強化徴収実施事業	0	0	0	税務課	-
	目的・概要	市税の滞納抑制と税収確保を図る。					
	事業内容	市職員2人一組体制で、12月から3月にかけて初期滞納者を中心に電話や臨戸による徴収を実施する。					
35	職員 7行77	出前講座事業	0	0	0	市民協働課	-
	目的・概要	市民のニーズに基づき広く市政に関する情報を提供することにより、情報公開を推進し説明責任を果たすとともに、対話を通じて市民サービスの向上を図り協働のまちづくりを推進する。					
	事業内容	市民、団体等が希望するテーマについて、職員が地域へ出向き市の事業や制度を分かりやすく説明する。					
36	職員 7行77	職員地域貢献ボランティア推進事業	0	0	0	市民協働課	-
	目的・概要	職員の社会貢献活動を企画提案し、職員の賛同を得て、自らの自発的な参加により社会貢献活動を実践する取り組みを通じて、職員の地域活動やボランティア活動への参加をより一層促す。					
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設の環境美化活動 ・ 道路や施設の除雪作業 ・ 観光PRの一環としての情報発信 ・ 地域貢献アピール活動 					
37	職員 7行77	地区まちづくり協議会参画事業	0	0	0	市民協働課	-
	目的・概要	ふるさと未来づくり協働推進事業の円滑な実施に向けた体制整備を進める。					
	事業内容	職員が自ら一住民として協議会に参画、参加し、地域の活性化を推進する。					
38	職員 7行77	市民サービスコーナー開設事業	0	0	0	市民福祉課	-
	目的・概要	各種証明書発行について、利用者の利便性向上を図る。					
	事業内容	土曜日、日曜日の閉庁時に住民票や印鑑証明等の発行を行う。					
民 生 費							
1		国保特別会計繰出金（保険基盤安定等）	231,157	225,083	6,074	市民福祉課	86
	目的・概要	低所得者や高齢者を多く抱えている国民健康保険の財政基盤を安定させるため、一般会計から国民健康保険事業特別会計へ繰出しを行う。					
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤安定制度に係るもの（保険税軽減分・保険者支援分） ・ 出産育児一時金分 ・ 国保財政安定化支援分 ・ 職員給与分 ・ 事務費分 					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
2		幕末明治150年博 地域医療シンポジウム開催事業	150	150	0	高齢・障がい者 元氣支援課	86
	目的・概要	玄白の偉業を知り、その生きざまを学ぶことを通じて、次世代の育成を図るとともに、『養生七不可』を活かした健康づくりへの取組みを推進する。					
	事業内容	小浜市地域ケア連絡協議会主催の「いきいきシルバーフェア」において、杉田玄白を切り口とした地域医療シンポジウムを開催するための助成を行う。					
3		生活困窮者自立相談支援事業	5,884	6,262	△ 378	市民福祉課	86
	目的・概要	生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前段階の自立支援策の強化を図る。					
	事業内容	(必須事業) 自立相談支援事業、被保護者就労支援事業、住居確保給付金の支給 (国庫3/4) (任意事業) 一時生活支援事業 (国庫2/3)、学習支援事業 (国庫1/2)					
4		障害者総合支援法関連事業 (13事業)	726,462	714,205	12,257	高齢・障がい者 元氣支援課	86, 88, 90
	目的・概要	障がい者が地域で安心して暮らせるように、関係機関と連携して障がい福祉サービスを提供し、福祉の増進を図る。					
	事業内容	自立支援給付事業および地域生活支援事業の実施					
5	拡充	障害児通所等支援事業	29,556	10,928	18,628	高齢・障がい者 元氣支援課	86
	目的・概要	児童福祉法に基づき、障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行うことにより、その育成を助長し、福祉の充実を図る					
	事業内容	・児童発達支援 ・保育所等訪問支援 ・障害児通所支援 ・【新規】放課後等デイサービス					
6	一部 新規	地域自殺対策事業	2,015	1,959	56	高齢・障がい者 元氣支援課	88
	目的・概要	住民一人ひとりが自殺予防のために行動(「気づき」「つなぎ」「見守り」)ができるようにするための人材育成や支援体制の強化を図る。					
	事業内容	・対面型相談支援事業(こころの相談所設置、小中学校への臨床心理士派遣) ・人材育成事業(民生委員対象の研修会)					
7		後期高齢者療養給付費負担金	332,074	321,189	10,885	市民福祉課	88
	目的・概要	後期高齢者医療制度の健全な運営を図るため、医療費の小浜市分を負担する。					
	事業内容	負担率 小浜市後期高齢者医療費の1/12 納付先 福井県後期高齢者医療広域連合					
8		後期高齢者医療特別会計繰出金 (基盤安定)	89,581	88,821	760	市民福祉課	88
	目的・概要	低所得者や保険料軽減対象である被用者保険被扶養者を多く抱えていることから、後期高齢者医療の保険財政基盤を安定させるため、一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出しを行う。					
	事業内容	・低所得者保険料軽減分(均等割) ・被用者保険被扶養者保険料軽減分(均等割)					
9		介護保険事業特別会計繰出金	518,881	504,919	13,962	高齢・障がい者 元氣支援課	88
	目的・概要	介護保険事業特別会計の健全な運営を図るため、一般会計から介護保険事業特別会計へ繰出しを行う。					
	事業内容	・保険給付費市負担分 ・職員給与費分 ・地域支援事業市負担分 ・事務費分 ・低所得者保険料軽減分					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
10		交通安全対策事業	4,969	5,376	△ 407	生活安全課	90
	目的・概要	交通ルール、マナー等の啓発活動を通じて、交通事故防止に寄与する。					
	事業内容	・高齢者の交通安全対策 ・交通安全教室の開催 ・交通安全団体との連携					
11		消費生活推進事業	3,116	3,854	△ 738	生活安全課	90
	目的・概要	消費生活相談や啓発活動等を通じて、消費者被害の未然防止・拡大防止を図る。					
	事業内容	・消費生活相談 ・街頭啓発や講演、展示等の啓発活動と消費者教育の実施 ・迷惑電話防止装置の設置促進					
12		生活安全まちづくり活動推進事業	2,307	2,453	△ 146	生活安全課	90
	目的・概要	防犯隊を中心とした地域防犯活動を通じて、防犯意識の普及や犯罪予防に寄与する。					
	事業内容	・防犯パトロール活動の支援 ・リーダー育成研修会の開催 ・広報啓発活動					
13		高齢者運転免許自主返納支援事業	1,010	890	120	生活安全課	90
	目的・概要	高齢者の運転免許証の自主返納を促し、高齢運転者による交通事故の抑止を図る。					
	事業内容	市内在住65歳以上の運転免許証自主返納者に対し、コミュニティバスの回数券またはタクシーチケットを交付する。					
14		小浜市総合福祉センター運営事業	15,620	15,419	201	高齢・障がい者 元氣支援課	90
	目的・概要	福祉基盤の充実のため、小浜市総合福祉センターを円滑かつ安全に運営する。					
	事業内容	指定管理委託料を含む管理運営経費					
15		OBAMAでしあわせ応援事業	719	1,811	△ 1,092	子ども未来課	90
	目的・概要	結婚を望む若者の新たな出会いの場をつくるとともに、しあわせ請負隊を育成する。					
	事業内容	OBAMAで愛（出会い）応援事業実行委員会への委託による出会いのためのイベント開催やしあわせ請負隊を育成する。					
16		地域子育て支援事業	17,190	18,634	△ 1,444	子ども未来課	90
	目的・概要	小浜市子育て支援センター等が、地域の子育ての拠点となり、子育て親子の集う場や相談に応じる場を設け、利用者同士が交流し支えあい、アドバイザーが良き理解者になりながら子育て機能の向上を図る。					
	事業内容	小浜市子育て支援センターを拠点とし、担当職員を配置して、育児不安などについての相談・指導、育児講座を実施する。また、「つどいの広場」を設置する。（直営：子育て支援センター、浜っ子こども園 委託：NPO法人わくわくくらぶ）					
17	新規	子ども・子育て支援事業計画策定事業	2,650	0	2,650	子ども未来課	90
	目的・概要	「子ども・子育て支援法」の成立により、市町村に5年を一期とする計画策定が義務付けられていることから、対象年度となる平成31年度の策定に向けてニーズ調査の集計や分析など素案作成に向けた基礎作業を行う。					
	事業内容	保護者を対象にアンケート調査を実施し、小浜市における保育ニーズの集計及び分析を行う。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ	
18		一時預かり事業	9,445	10,375	△ 930	子ども未来課	90	
	目的・概要	やむを得ない理由により家庭で育児を行うことが困難な場合に、保育園等の既存の施設では補うことのできない一時保育のサービスを提供することにより、子育て家庭への支援を図る。また夜間保育サービスを行い、安心して働ける環境を整える。						
	事業内容	【一時保育委託先】NPO法人わくわくくらぶ(遠敷・白鬚)、三びきのこぶた保育園(遠敷) 【夜間保育委託先】NPO法人わくわくくらぶ(白鬚)						
19		病後児保育事業	1,900	1,900	0	子ども未来課	90	
	目的・概要	小学校3年生以下の乳幼児が病気回復期にあり、保育所等での集団生活が困難で、保護者の就労や疾病によって家庭での保育も困難な場合に、一時預かりサービスを提供し、仕事と子育ての両立を支援する。						
	事業内容	委託先 杉田玄白記念公立小浜病院 施設名 小浜市病後児保育所「とまと」						
20	一部 新規	子ども医療費助成事業	78,420	73,130	5,290	子ども未来課	90	
		目的・概要	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に医療費助成を実施し、子育てに係る経済的負担の軽減を図る。また、平成30年度から現物給付化(窓口無料化)を実施する。					
		事業内容	0歳から中学校修了までのすべての子どもに対する医療費助成 【新規】 現物給付化(窓口無料化)の開始 未就学児:負担0 就学児(中学3年まで):外来 1医療機関 500円/月 入院 500円/日					
21		発達障がい者地域支援体制整備事業	2,166	2,146	20	高齢・障がい者 元気支援課	90	
	目的・概要	発達障がいなど特別支援を必要とする幼児、児童等がいきいきと暮らせるように、各機関が持つノウハウを十分に生かし、交流し、連携しながらきめ細やかな支援ができるシステムを構築、活性化させていく。						
	事業内容	「小浜市の総合的な発達障害支援計画」に基づきライフステージに合わせた支援の充実を図る。 ・ペアレントメンターの養成による相談支援体制の強化 ・5歳児健康相談の実施 ・保育カウンセラーの配置 ・ペアレントプログラムの実施 ・個別相談、保護者セミナーの実施						
22		児童手当支給事業	437,882	450,019	△ 12,137	子ども未来課	92	
	目的・概要	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給し、子育てに係る経済的負担の軽減を図る。						
	事業内容	3歳未満および第3子以降の小学生までは、月額15,000円、3歳以上小学生以下の第1子、第2子および中学生は月額10,000円 特例給付(所得制限超過者)は、月額5,000円						
23		母子家庭等医療費助成事業	18,353	18,508	△ 155	子ども未来課	92	
	目的・概要	母子家庭等に対し医療費の助成を行うことにより、生活の安定と保護の充実を図り、福祉の増進に寄与する。						
	事業内容	20歳未満の児童を養育している母子・父子家庭の母・父・児童および75歳未満の1人暮らしの寡婦にかかる医療費の助成 【新規】0歳から中学校修了までの子どもは現物給付化(窓口無料化)						
24		児童扶養手当	106,027	108,695	△ 2,668	子ども未来課	92	
	目的・概要	父または母と生計をともしない児童の母または父、父母に代わってその児童を養育している者等に児童扶養手当を支給することにより、児童の健全な成長および児童の福祉の増進を図る。						
	事業内容	対象者 … 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童(※一部特例あり)を養育する1人親の父または母、父母にかわってその児童を養育する方、父母が重度の障がい状態にある児童の父または母。						

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
25		子どものための教育・保育給付事業	208,799	204,940	3,859	子ども未来課	92
	目的・概要	保護者が労働に従事したり、疾病にかかっているなどの理由で、家庭において十分に保育を受けることができない児童に対し、家庭の保護者に代わって保育を行う。					
	事業内容	・非常勤、代替保育士の人件費 ・各園の消耗品費、給食に係る材料費・委託料 ・検査費用、各種保険料 ・園児送迎バス委託、広域入所委託料 等					
26		私立保育園保育委託事業	538,424	517,679	20,745	子ども未来課	92
	目的・概要	乳幼児を保護者に代わって保育する事業を私立保育園へ委託する。					
	事業内容	・聖ルカ乳児保育園 ・チューリップ保育園 ・今富そらのとり保育園 ・やまなみ保育園 ・はましんわくわくステーション (地域型保育給付施設)					
27		放課後児童健全育成事業	40,172	43,403	△ 3,231	子ども未来課	92
	目的・概要	昼間、保護者のいない家庭の小学校児童等の育成・指導のため、遊びを主とする健全育成活動を行う地域組織として、児童クラブを設置し、児童の健全育成を図る。					
	事業内容	【委託 (NPO法人わくわくらぶ)】 ・小浜児童クラブ ・雲浜児童クラブ ・松永児童クラブ 【直営】・西津児童クラブ ・内外海児童クラブ ・宮川児童クラブ ・遠敷児童クラブ ・今富児童クラブ ・口名田児童クラブ					
28		運動遊び事業	516	1,380	△ 864	子ども未来課	92
	目的・概要	体を動かして楽しく遊ぶという「運動遊び」を通じて、幼児期における積極的な運動支援を図ることで、運動能力の向上とともに、主体的な行動ができる子の育成を目指す。					
	事業内容	・市内公立保育園や支援センターを対象とした巡回訪問指導の実施 ・運動保育士の養成 ・子ども達の運動能力の分析や解析等データ検証					
29		要医療行為保育支援事業	908	840	68	子ども未来課	92
	目的・概要	医療の介助が必要な園児が保育を受けることができる環境を整える					
	事業内容	医療的ケアが必要な児童に対して医療行為を行うため、業務の委託を行う。					
30		小浜美郷児童クラブ建設事業	2,185	55,113	△ 52,928	子ども未来課	92
	目的・概要	小浜美郷小学校開校にあわせ、小学校敷地内に児童クラブの開設に要する準備経費					
	事業内容	小浜美郷児童クラブの開設に必要な備品購入等					
31		母と子の家施設運営管理経費	5,471	6,803	△ 1,332	高齢・障がい者 元氣支援課	92
	目的・概要	在宅の心身障がい児が乳幼児期の早期から通園することにより、発達を促すとともに、保護者相互の親睦を図る。					
	事業内容	母と子の家児童発達支援センター「CokoUta」の運営に係る指定管理委託料					
32		生活保護扶助費	300,491	304,090	△ 3,599	市民福祉課	94
	目的・概要	憲法25条の規定に基づき、生活に困窮する市民の最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するため、困窮の程度に応じて必要な保護を行う。					
	事業内容	(保護の種類) 生活扶助 教育扶助 住宅扶助 医療扶助 介護扶助 生業扶助など (保護費負担割合) 国3/4 市1/4					
33	職員 代行	すくすく広場事業	0	0	0	子ども未来課	—
	目的・概要	子育て中の親子の出会いの場、交流の場を提供する。					
	事業内容	毎月第2火曜日の午前中に市立公立保育園を開放する。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
34	職員 7行 ⁷	なかよしタイム事業	0	0	0	子ども未来課	—
		目的・概要	子どもの成長・発達に応じた親子の関わり方を学ぶ場を提供する。				
		事業内容	子育て支援センターで、親子で遊ぶ体験を実施する。				
35	職員 7行 ⁷	保育コンシェルジュ事業	0	0	0	子ども未来課	—
		目的・概要	保育を希望する保護者の方の相談に応じ、個別のニーズや状況に最も合った保育サービスの情報提供や相談・助言を行う。				
		事業内容	子ども未来課に窓口を設置し、利用者を支援するとともに、関係機関との連絡調整を行う。				
36	職員 7行 ⁷	子育てWiFi広場事業	0	0	0	子ども未来課	—
		目的・概要	乳幼児をもつ親のコミュニケーションの場を提供する。				
		事業内容	健康管理センターの一室を開放し、子どもと遊んでもらったり、親同士のコミュニケーション・情報交換の場を提供する。				
37	職員 7行 ⁷	地域見守り活動事業	0	0	0	高齢・障がい者 元気支援課	—
		目的・概要	高齢者や障がい者など支援の必要な住民の見守り活動の充実・強化を図る。				
		事業内容	金融機関や新聞販売店をはじめとする24事業所と「小浜市地域見守り活動」に関する協定書を締結し、見守り活動を行う。				
38	職員 7行 ⁷	高齢者および障がい者徘徊SOSネットワーク事業	0	0	0	高齢・障がい者 元気支援課	—
		目的・概要	認知症高齢者や障がい者が行方不明になった場合の早期発見・早期保護を図る。				
		事業内容	認知症高齢者や障がい者が行方不明になった場合に、介護サービス事業所やJR小浜駅をはじめ47協力機関および民生委員に情報を配信し、早期発見等につなげる。				
衛生費							
1		公立小浜病院組合分賦金・負担金	581,219	582,691	△ 1,472	高齢・障がい者 元気支援課	94
		目的・概要	杉田玄白記念公立小浜病院の運営費等の一部について、関係市町が算出基準に基づき負担する。				
		事業内容	公立小浜病院組合分賦金 317,505千円 若狭高等看護学院運営費負担金 22,004千円 医師住宅整備事業負担金 3,051千円 寄附講座事業負担金 13,069千円	公立小浜病院増改築費負担金 57,343千円 リハビリ施設整備事業費負担金 2,227千円 高度医療施設整備事業負担金 166,020千円			
2		わがまち健康づくり推進事業	4,311	4,122	189	子ども未来課	94
		目的・概要	健康増進法に基づき、栄養・運動・休養等の健康的な生活習慣を啓発し、実践に取り組みやすい環境を整えるとともに、生活習慣病の発症と重症化を予防するための集団的・個別的な保健指導をし、市民の健康の保持および増進を図る。				
		事業内容	①健康的な生活を推進するための普及啓発 ②健康学習と実践の場の設定・健康相談の場の設定 ③健診結果等、状態に応じた集団的・個別的保健指導の実施				
3		不妊治療費助成事業	3,498	2,676	822	子ども未来課	94
		目的・概要	不妊治療に要した個人負担費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。				
		事業内容	保険適用外の不妊治療に個人が負担した費用の一部を助成する。助成額は治療費の1/2上限30万円、1夫婦につき1年度当たり1回の助成とする。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
4		母子保健事業	30,815	31,626	△ 811	子ども未来課	94
	目的・概要	安心して子育てができ、子どもが心身ともに健やかに育つための保健指導、健診、訪問等を行う。					
	事業内容	妊産婦・新生児期保健事業（母子健康手帳交付、プレパパ・プレママ講座、訪問指導） 乳幼児期保健事業（健診、各種教室） 委託健診事業（妊婦・乳児健診） 養育医療の給付					
5		予防接種事業	65,304	66,517	△ 1,213	子ども未来課	94
	目的・概要	感染のおそれがある疾病の発生およびまん延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上および増進に寄与する。					
	事業内容	【個別接種】①二種混合 ②麻しん・風しん混合（MR） ③BCG ④日本脳炎 ⑤高齢者のインフルエンザ ⑥不活化ポリオ ⑦四種混合 ⑧小児の肺炎球菌感染症 ⑨ヒブ ⑩子宮頸がん（勧奨中止） ⑪水とう ⑫高齢者の肺炎球菌感染症 ⑬B型肝炎					
6		救急医療対策事業	10,207	10,363	△ 156	子ども未来課	94
	目的・概要	休日および夜間における地域住民の救急医療を確保する。					
	事業内容	①在宅当番医制 日曜日における患者の医療受入体制（一次救急）を確保 委託先 小浜医師会 ②休日救急医療の確保 救急患者を24時間体制（二次救急）で受入 委託先 杉田玄白記念公立小浜病院					
7		合併処理浄化槽設置整備事業補助金	2,085	2,180	△ 95	上下水道課	94
	目的・概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な環境づくりの推進を図るため、汚水の集合処理区域外の合併処理浄化槽の設置に対し、費用の一部を補助する。					
	事業内容	合併処理浄化槽の設置に対し助成する。 補助額 人槽区分に応じて定額					
8		自動車騒音常時監視事業	2,171	2,063	108	環境衛生課	96
	目的・概要	騒音規制法および振動規制法に基づき、交通量の多い路線周辺住宅への影響を監視する。					
	事業内容	国道27号線および国道162号線沿等の住宅地への騒音・振動を測定し、図面化を行う。					
9		水・環境保全対策事業	7,024	7,850	△ 826	環境衛生課	96
	目的・概要	市民の快適で住みよい環境づくりのため騒音、悪臭、水質汚濁等の公害を防止し、良好な環境の維持に努める。					
	事業内容	水質、騒音、振動の測定等の環境保全対策 地下水利活用・保全検討委員会の開催および地下水継続観測の実施					
10		簡易水道事業会計繰出金	15,285	15,704	△ 419	上下水道課	96
	目的・概要	簡易水道事業の起債償還にかかる一般会計から簡易水道事業特別会計への繰出金					
	事業内容	公債費分 15,285千円 [繰出基準] 簡水債 1/2・1/1					
11		廃棄物処理広域化推進事業	22,834	6,988	15,846	環境衛生課	96
	目的・概要	嶺南4市町（敦賀市・美浜町を除く）による一般廃棄物処理等の広域化を図る。					
	事業内容	若狭広域行政事務組合への負担金 【事業費分】広域ごみ焼却施設関係委託料 【人件費分】廃棄物業務に係る人件費					
12		ごみ減量推進事業	1,606	1,771	△ 165	環境衛生課	96
	目的・概要	ごみ分別の徹底と資源リサイクルの推進を図る。					
	事業内容	市民の協力を得て、ごみの資源化および再生利用を推進するため、資源回収奨励補助を行う。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
13		リサイクルプラザ運営管理委託事業	148,549	137,981	10,568	環境衛生課	98
	目的・概要	長期包括的運営管理委託により、運転管理のみならず、施設の補修更新や保守点検、ユーティリティ管理を含めて、5年間の性能発注を行い経費の削減と財政負担の平準化を図る。					
	事業内容	リサイクルプラザ運営に係る管理委託料					
14		クリーンセンター運転管理委託事業	69,157	69,150	7	環境衛生課	98
	目的・概要	可燃ごみの安全かつ衛生的な焼却処理を行う。					
	事業内容	クリーンセンター運転に係る業務委託料					
15	職員 7行 ⁷	不法投棄防止パトロール事業	0	0	0	環境衛生課	-
	目的・概要	不法投棄現場の発見と看板設置等の対応をすることで、不法投棄を未然に防止する。					
	事業内容	毎月1回市内各所のパトロールを行う。					
16	職員 7行 ⁷	深夜花火防止事業	0	0	0	環境衛生課	-
	目的・概要	深夜花火規制条例に基づき、禁止区域である人魚の浜を中心に、深夜花火規制の啓発に努める。					
	事業内容	夏前に花火を取扱う量販店等で深夜花火禁止チラシの配布を実施する。					
労働費							
1		雇用推進対策事業	1,455	1,601	△ 146	商工観光課	100
	目的・概要	県や関係機関と連携し地域雇用の確保、安定を図る。					
	事業内容	・ミニジョブカフェ小浜を設置し、若者の就職や仕事に対する悩みに対応する。 ・合同企業説明会の開催 ・企業紹介冊子の発刊					
2		ものづくり就職奨励金	1,600	2,200	△ 600	商工観光課	100
	目的・概要	若者の定住促進および製造業の事業所の雇用の安定を図る。					
	事業内容	市内の製造業の事業所へ就職した者へ奨励金を交付する。					
3		OBAMAでワーキングプロジェクト事業 (ふるさとしごと体験)	1,102	1,160	△ 58	商工観光課	100
	目的・概要	地元での就職と就労観の醸成を図るため、小浜商工会議所のキャリア教育推進協議会が実施する事業に補助する。					
	事業内容	・小学生高学年と中学2年生を対象にしたふるさとしごと塾の実施 ・小学生から大学生、またその親を対象に、企業見学ツアーを実施					
4		OBAMAでワーキングプロジェクト事業 (スキルアップ)	240	300	△ 60	商工観光課	100
	目的・概要	・若者のUIターンを促進し雇用の確保や早期退職の防止を図るため、インターンシップを受け入れた事業者に対し支援する。 ・従業員のスキルアップや業務意欲改善を推進し、もって雇用の推進ならびに市内企業の振興を図るため、産業人材育成講座の受講に係る経費の一部を支援する。					
	事業内容	・宿泊を伴うインターンシップを受け入れた製造業等の事業所に対し補助金を交付 ・ふくい産業支援センターおよび福井職業能力開発促進センターが実施する産業人材育成講座の受講に係る経費の一部を支援					
5	職員 7行 ⁷	若狭地域の就職情報配信	0	0	0	商工観光課	-
	目的・概要	若者の就職活動スタイルに応じた支援措置を講じるため、SNSにて若狭地域の就職関連情報を発信し、Uターン就職の促進を図る。					
	事業内容	Facebook・Twitter・LINEにて、若狭地域の企業紹介や説明会等の情報をタイムリーに発信する。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額H30-H29	担当課	予算書ページ
農林水産業費							
1		鳥獣害の防止に関する事業（5事業）	42,825	46,384	△ 3,559	農林水産課	100,102
	目的・概要	野生鳥獣による農林産物への被害を未然に防止することにより、農家の生産意欲の向上を図る。					
	事業内容	焼却施設での焼却費用、鳥獣害対策実施隊の委嘱、駆除委託、捕獲報償費、金網柵設置等					
2	新規	食と農の人材育成事業	16,000	0	16,000	農林水産課	102
	目的・概要	地域おこし協力隊制度を利用し、食や農業・農村の担い手の人材育成を行う。					
	事業内容	「小浜市食と農の人材育成センター」を設置し、市の補助を受けアグリス쿨の運営や薬用作物振興のための事業を実施。					
3		企業的園芸支援事業	143,500	0	143,500	農林水産課	102
	目的・概要	施設園芸等において企業的経営を行う農業法人や植物工場として農業算入を図る一般法人等を支援する県の補助事業。H29年度に（株）峰山石油が採択された。（H29～30の2ヵ年で整備）					
	事業内容	・植物工場新設（工場建築・プラント整備）540,000千円×3/10（県）＝142,500千円 ・推進事業（ソフト事業）2,000千円×1/2（県）＝1,000千円					
4		中山間地域等直接支払事業	11,658	11,658	0	農林水産課	102
	目的・概要	条件の不利な中山間地域における営農・農地保全等の集落の共同活動を支援し、耕作放棄地の防止や集落の活性化を図る。					
	事業内容	中山間地域の急傾斜農地において、集落協定に基づき、5年間以上継続して農業生産活動を行う集団に対して助成する。					
5	新規	小浜市薬膳推進事業	602	0	602	農林水産課	102
	目的・概要	地域の旬の食材や地域おこし協力隊が栽培する薬草等を積極的に取り入れる「薬膳」を市内で展開することにより、市民の食を通じた健康に対する意識向上を図るとともに、地域の農作物の消費拡大を図る。					
	事業内容	・飲食店を対象とした専門家による薬膳料理講習会の開催および薬膳料理開発支援 ・PR冊子の作成					
6		小浜市6次産業化等特産品ブランド力育成事業	2,300	6,878	△ 4,578	農林水産課	102
	目的・概要	都市圏へと販路を開拓できる潜在力を持つ小浜産品のブラッシュアップを行い、魅力ある商品へと研ぎ上げるとともに、都市圏での商談を行い、県外への小浜産品の販路拡大を図る。					
	事業内容	・商品コンセプトの再考やパッケージデザインの改良等、県外販売に向けた潜在力を持つ小浜産品について、専門事業者によるブラッシュアップを行う。 ・ブラッシュアップされた産品を中心に、都市圏で開催される展示商談会への出展や、個別商談の支援を実施。					
7		小浜市6次化等ビジネス人材育成事業	3,066	1,926	1,140	農林水産課	102
	目的・概要	市内の6次産業化等に取り組む事業者に対し、セミナーやインターンシップの実施を通じて、小浜産品の販路拡大についての能力および経営力の向上を図り、地域経済の活性化につなげる。					
	事業内容	・経営感覚を持って6次産業化および農工商連携に取り組める人材を育成するため、経営、マーケティング、資金調達等に必要なる知見を得るためのセミナーを開催（6回） ・販路拡大等への実践的な経験を得るため、6次化商品の販売を行っている事業者へのインターンシップ研修（14日間程度）を実施					
8		経営体育成基盤整備事業	2,925	2,500	425	農林水産課	102
	目的・概要	将来の地域農業を担う効果的かつ安定的な経営体を育成するとともに、必要となる生産基盤の整備を一体的に実施する。					
	事業内容	県が実施する農業農村整備事業実施計画の作成および換地計画設計への負担金					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
9		農業集落排水事業特別会計繰出金	216,251	219,822	△ 3,571	上下水道課	102
	目的・概要	農業集落排水事業の維持管理費・起債償還にかかる一般会計から農業集落排水事業特別会計への繰出金					
	事業内容	(維持管理費) 14,035千円 (公債費) 202,216千円					
10		多面的機能支払交付金事業	99,962	99,270	692	農林水産課	102
	目的・概要	農業・農村の有する多面的機能(国土保全、水源涵養、良好な景観形成等)の維持・発揮を図るための地域の共同活動や、農業用施設の長寿命化の促進に係る取り組みを行う組織を支援する。					
	事業内容	取組組織：若狭おばま農地環境保全広域協定(20組織)、上加斗ふれあいの里作り ・地域資源(農地、水路、農道等)の保全活動、質的向上を図る共同活動および施設の長寿命化のための活動に取り組む。					
11	新規	林地台帳・森林GIS整備事業	2,629	0	2,629	農林水産課	104
	目的・概要	森林法改正により、整備と公表が義務化された林地台帳および付帯地図の整備を行い、森林組合や林業事業者等による施業の効率化を図る。					
	事業内容	・林地台帳システム、森林GIS整備 2,391千円 等					
12	新規	森林境界明確化推進事業	4,500	0	4,500	農林水産課	104
	目的・概要	森林所有者の境界が不明瞭となっていることが林業の施業実施にあたり大きな課題となっていることから、森林所有者立会いの下、境界測量や確認作業に対して支援を行い森林境界の明確化を進め、林業生産活動の効率化を図る。					
	事業内容	事業箇所：太良庄100ha					
13	新規	未利用間伐材搬出促進事業	4,080	0	4,080	農林水産課	104
	目的・概要	間伐の際に発生する木材のうち、細木や曲木など利用価値の低い木材(C材)の搬出を促進し、資源の有効活用と森林の健全性の確保を図る。					
	事業内容	間伐材(C材)搬出に対する補助					
14		市行造林保育事業	8,103	8,494	△ 391	農林水産課	104
	目的・概要	市行造林地の適切な保育を実施し、基本財産の蓄積と緑化の推進を図る。					
	事業内容	市行造林地面積11カ所287.87haの内、仏谷造林地のスギ5haの間伐および獣害対策を委託					
15		県単林道改良事業	10,000	6,000	4,000	農林水産課	104
	目的・概要	林道機能の向上やその周辺環境整備を実施することで、森林の利用増進、農山村の良好な生活環境の保全・創出を図る。					
	事業内容	・若狭遠敷線 法面工 L=25m ・池河内線 根継工 L=20m ・若狭幹線 舗装工 L=240m					
16		県単治山事業	1,000	3,300	△ 2,300	農林水産課	104
	目的・概要	災害によって被害を受けた箇所の機能復旧を行い、地域住民の安全確保と山林の荒廃防止を図る。					
	事業内容	・加茂治山工事 谷止工 L=14m					
17		鯖街道整備推進事業	13,000	9,500	3,500	農林水産課	104
	目的・概要	鯖街道関連拠点「針畑峠」へのアクセスルートである林道上根来線の未舗装区間を整備し、林道利用者の安全性・利便性を向上させ、林業の振興、森林多面的機能の保全を図るとともに、観光誘客を促進する。					
	事業内容	・上根来線 舗装工 L=1000m					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書ページ
18		漁業集落環境整備事業特別会計繰出金	26,551	25,165	1,386	上下水道課	104
	目的・概要	漁業集落環境整備事業の維持管理費・起債償還にかかる一般会計から漁業集落環境整備事業特別会計への繰出金					
	事業内容	(維持管理費) 18,332千円 (公債費) 8,219千円					
19		小規模漁場保全事業	6,698	6,828	△ 130	農林水産課	106
	目的・概要	ヤナギムシカレイ等が生息する漁場に堆積・硬化した底土を耕うんすることにより、生育環境を改善し、水揚量の増大を図る。					
	事業内容	若狭湾海底耕うん A=575ha					
20		水産多面的機能発揮対策事業	1,846	3,639	△ 1,793	農林水産課	106
	目的・概要	環境・生態系の維持・回復など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域活動を支援する。					
	事業内容	藻場の保全、内水面の生態系の維持・保全、漂流漂着物の処理活動に取り組む。					
21	新規	小浜漁師塾研修支援事業	375	0	375	農林水産課	106
	目的・概要	ふくい水産カレッジと連携して、水産業への新規就業希望者に対して操業に必要な知識および技術の習得を支援し、本市の漁業・漁村の将来を担う人材づくりを支援する。					
	事業内容	福井県新規漁業就業者支援協議会への負担金 研修期間：1年間（座学研修48時間、漁業実習1200時間）					
22	新規	水産業6次産業化推進事業（ハード事業）	1,200	0	1,200	農林水産課	106
	目的・概要	漁業者が地域の水産物の加工および販売等を行うために必要な施設、機械類等の整備に対する支援。					
	事業内容	自動皮むき機の購入（宇久定置網（有））					
23		「鯖、復活」プレミアム養殖拡大プロジェクト	12,995	22,007	△ 9,012	農林水産課	106
	目的・概要	H28年度から取り組んでいる鯖養殖にかかる経費（養殖管理費用、小浜産人工種苗生産にかかる経費等）					
	事業内容	鯖の養殖事業 養殖場所：田鳥（釣姫） 生簀数：9基					
24	新規	鯖街道がっなぐ食と「御食国アカデミー」展開事業	6,499	0	6,499	農林水産課	106
	目的・概要	鯖街道でつながる京都の料理人と地元の料理人、生産者が連携し、京都の食文化を支えた「御食国」の食材をさらに研くとともに、小浜の食文化や歴史を発信する「御食国アカデミー」を展開する。					
	事業内容	御食国アカデミーの開催、京都エリアでの「若狭もの」の普及・販路拡大					
25	新規	内外海地区未来漁業プロジェクト	8,000	0	8,000	農林水産課	106
	目的・概要	「内外海地区活性化計画」に基づき、へしこ・なれずし等の加工品や定置網漁等で漁獲された魚介類の新たな活用を図る「内外海地区の台所」として旧田鳥小学校の整備を行う。					
	事業内容	利活用計画基本設計業務 5,084千円 利活用計画詳細設計業務 2,916千円					
26		海岸保全施設整備事業	25,000	20,000	5,000	農林水産課	106
	目的・概要	平成29年度に実施した内外海漁港海岸および田鳥漁港海岸の老朽化調査（簡易調査）の結果を基に、海岸保全施設の長寿命化計画を策定する。					
	事業内容	海岸保全施設長寿命化計画策定（重点調査、詳細調査、老朽化対策の検討）					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
27		水産基盤ストックマネジメント事業	15,000	0	15,000	農林水産課	106
		目的・概要	平成24年度に策定した内外海漁港・田烏漁港機能保全計画に基づき、既存施設の長寿命化対策工事を実施。				
		事業内容	田烏漁港（棧橋）（測量、調査、詳細設計）				
28	職員 7177	山と獣の総合学習	0	0	0	農林水産課	—
		目的・概要	総合学習を通じ、子どもたちに小浜市の自然や獣に興味を持ってもらい、地域に対する誇りを育むとともに、長期的に将来の狩猟の担い手確保につなげる。				
		事業内容	市内の小中学校を対象に、野生鳥獣の実態や自然環境についての出前講座を実施。				
29	職員 7177	地域農業のあり方話し合い促進事業	0	0	0	農林水産課	—
		目的・概要	将来の地域農業に対する住民の意向を調査・確認し、問題意識を共有することにより、地域ぐるみで農地を守る体制づくりに取り組む。				
		事業内容	将来の地域農業に関するアンケート実施や集落での話し合いの促進。				
30	職員 7177	特産品開発おてがる相談窓口業務	0	0	0	農林水産課	—
		目的・概要	商品開発のセオリーやポイントを相談できる窓口を設けることで、特産品を開発する事業者等の問題解決の一助とする。				
		事業内容	六次化商品の開発を行う一次産業者や、新たな特産品の開発、販路開拓を狙う事業者に対して、簡単なポイントやコツ、活用できる政策などを手軽に相談できる窓口を開設する。				
31	職員 7177	海のまちづくり協議会	0	0	0	農林水産課	—
		目的・概要	山、川、里を含む沿岸域の自然環境の保全と海を活かしたまちづくりに取り組む。				
		事業内容	海のまちづくり計画に基づく取組みの実施および進捗管理。				
32	職員 7177	里山里海総合学習	0	0	0	農林水産課	—
		目的・概要	総合学習を通じ、子どもたちに小浜市の海や川の豊かさ、小浜の食文化に興味をもってもらい、地域に対する誇りや郷土愛を育む。				
		事業内容	市内の小中学校を対象に、海や小浜の食文化についての出前講座を実施。				
商 工 費							
1		若狭ものづくりプロジェクト（後継者育成事業）補助金	2,520	2,520	0	商工観光課	106
		目的・概要	伝統的工芸品製造に従事する意思を有する者を対象に、技能研修による後継者育成を行う。				
		事業内容	技能研修による後継者育成に取り組む産地組合に対し、県と市で支援を行う。				
2		小浜市商店街等振興対策事業補助金	4,705	4,705	0	商工観光課	106
		目的・概要	活力ある商店街づくりの推進および賑わいの創出を図る。				
		事業内容	小浜商店街連盟および傘下の各商店街が実施する活性化事業等への補助				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
3		まちなか魅力発見・創出事業	200	200	0	商工観光課	106
	目的・概要	商店街振興組合が実施する、まちなかの魅力を発見してもらう取組に対して支援を行い、まちなかの活性化を図る。					
	事業内容	中心市街地で開催される、若者をメインターゲットとした新規性のある事業に対し、補助を行う。					
4		チャレンジ支援・雇用創出促進事業	700	3,900	△ 3,200	商工観光課	106
	目的・概要	創業を促進することにより、空き店舗や空き家の有効活用が図れるとともに、まちなかの魅力向上や商工業の活性化につなげる。					
	事業内容	創業時に必要な経費の一部を支援する。特に若者や女性、空き店舗の活用、新規雇用者に加え、U・Iターン者も補助額を優遇する。					
5	拡充	観光施設維持管理経費等	10,175	10,785	△ 610	商工観光課	108
	目的・概要	市内の観光トイレや観光地の街灯など観光施設にかかる維持管理を行うことで、利用しやすい環境を維持する。					
	事業内容	・観光トイレ等の光熱水費、観光施設修繕費、観光施設の維持管理委託料など ・【新規】JR小浜駅公衆トイレの維持管理経費					
6	拡充	まちの駅運営事業	16,351	15,354	997	商工観光課	108
	目的・概要	「小浜市まちの駅」の運営管理経費。まち歩き観光をはじめとする観光客の回遊性を創出するとともに、市民が憩い・集う場の提供、地域情報の発信、催事等の開催による市民と来訪者との交流の促進、地域特産品等の販売による地域産業の振興および文化財建造物の保存・活用による市民生活の文化的向上を図る。					
	事業内容	・まちの駅運営に係る指定管理料等の維持管理経費 ・【新規】まちの駅の周囲に点字ブロックを設置					
7		観光推進事業	11,120	11,555	△ 435	商工観光課	108
	目的・概要	観光振興を図るための公益事業を推進するとともに、観光誘客に資する地域行事の後方支援などを通じ、観光交流人口を拡大し地域経済の活性化を図る。					
	事業内容	・観光パンフの作成 ・伝統行事の安全対策経費 ・観光もてなし推進員の設置 ・観光PR営業専門員の設置					
8		里山里海湖ビジネス推進事業	400	4,200	△ 3,800	商工観光課	108
	目的・概要	里山里海湖地域の活性化を図るため、設備整備と誘客活動を広域的かつ一体的に支援する。					
	事業内容	・ニーズのある漁家民宿の設備改修を支援する補助金 ・漁家グループ等の誘客活動を支援する補助金					
9		若狭おばま活性化イベント推進事業	20,000	20,000	0	商工観光課	108
	目的・概要	観光交流人口の拡大を図るため、小浜の観光資源を活かしたイベントを実施する。					
	事業内容	内容：OBAMA食のまつり、若狭マリニピア花火大会、御食国若狭おばまYOSAKOI祭 まちの駅活用、旨いもんずごろくin小浜 等					
10		観光もてなしプラン充実事業	8,569	6,710	1,859	商工観光課	108
	目的・概要	観光ニーズに合わせるには多様な取り組みが必要であるため、まち全体でキャンペーンや体験プログラムを整備し、観光客の満足度を高めるとともに、滞在時間の延長、リピーターの獲得を促進し、持続的な観光活性化を図る。					
	事業内容	・地域観光資源、イベント等をブラッシュアップし、誘客促進に効果的な方法により発信 ・若狭の語り部、海の駅コンセルジュによるガイドの実施					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ	
11	新規	団体観光客誘致プロモーション事業	1,505	0	1,505	商工観光課	108	
		目的・概要	団体バス旅行のニーズに合った企画を開発し、旅行会社やバス会社に対し戦略プロモーションを行うことで、旅行先としての小浜の認知度を高め団体バス旅行の増加を図る。					
		事業内容	団体客誘客のための企画検討・資料作成を行い、バス会社・旅行会社へプロモーション活動を実施する。					
12		学生グループ誘客促進事業	2,269	2,599	△ 330	商工観光課	108	
		目的・概要	将来の観光リピーターになりうる若年層の誘致を促進するため、高校・大学等の市内合宿に対して補助する。					
		事業内容	県外に所在する高校・大学生で構成された団体が延べ20人泊以上する場合に、1人泊当たり1,000円を補助する。また、交流活動を実施した生徒・学生1人あたり250円を補助する。					
13	新規	SAVOR JAPAN リアルメディア創出事業	2,750	0	2,750	商工観光課	108	
		目的・概要	SAVOR JAPANの認定を受け、インバウンドをはじめ国内旅行客の受け入れをさらに進めていく中で、着地型体験観光ツアーのコンテンツ提供者の収益向上につなげるべく、ツアーの定番化を図るため、費用対効果の高いチャンネルを特定し情報発信の強化を図る。					
		事業内容	・季節ごとに定番化する着地型体験観光ツアーの企画開発 ・各体験メニューに適した集客チャンネルの検討および広報広告の実施					
14		ビジットOBAMA推進事業	11,853	13,611	△ 1,758	商工観光課	108	
		目的・概要	国内外の観光客を誘致するため、2次交通を整備し、またその受入整備および誘客促進のための海外も含めた営業や外向宣伝等を実施する。					
		事業内容	・周遊レトロバス運行経費 ・若狭ライナーによるPR経費 ・観光アプリ、デジタルアーカイブシステム経費 ・観光タクシー補助金 等					
15	新規	玄白の偉業を今に生かす活性化事業補助金	1,500	0	1,500	商工観光課	108	
		目的・概要	小浜藩医・杉田玄白の偉業を顕彰し、関連商品の開発や我が国の近代化の基端となったオランダ（蘭学）との交流を通じて、小浜の知名度アップと地域の活性化を図る。					
		事業内容	市民主体の実行委員会に補助を行う。 ・杉田玄白にちなんだ新商品の開発を行うコンテストの開催 ・オランダ展の開催					
16	新規	蘇洞門遊歩道補修事業	7,500	0	7,500	商工観光課	108	
		目的・概要	平成28年10月エンゼルラインから蘇洞門へ降りる遊歩道の法面が崩落し、遊歩道の一部も損壊しているため、法面補修や遊歩道の木柵復旧工事を行う。					
		事業内容	蘇洞門遊歩道の補修工事					
17		生涯食育推進事業	1,663	1,731	△ 68	食のまちづくり課	108	
		目的・概要	あらゆる世代を対象とした「生涯食育」を通じ、「食による人づくり」や健康増進を進め、活力あるまちづくりを推進する。					
		事業内容	・キッズキッチン ・食育ツーリズムPR ・私の健康「見える化」「感じられる化」事業健康手帳・チラシ作成					
18		海の駅賑わい創出事業	1,000	4,000	△ 3,000	食のまちづくり課	108	
		目的・概要	海の駅エリアの魅力を発信するイベントを開催し、交流人口を拡大することで、御食国若狭おぼま食文化館への誘客を図り、地域資源を広くPRするとともに、海の駅の賑わいを創出する。					
		事業内容	海の駅フェスタの開催経費					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
19	新規	幕末明治福井150年博 食と健康づくり事業	867	0	867	食のまち づくり課	108
		目的・概要	杉田玄白の教えを改めて市民に周知し健康づくりにつなげるとともに、本市の食育事業を広くPRする。				
		事業内容	・「現代版養生七不可」の普及啓発事業 ・幕末明治福井150年博記念展示				
20		食文化館管理運営事業	100,046	94,743	5,303	食のまち づくり課	108
		目的・概要	食のまちづくりの拠点施設として、食文化館の機能を充実させ、ミュージアムを活かした情報発信と観光交流人口の拡大に努める。				
		事業内容	御食国若狭おばま食文化館の管理運営費				
21	職員 7行7	景況調査	0	0	0	商工観光課	-
		目的・概要	市内中小企業の動向を把握し、本市の施策に反映する。				
		事業内容	売上高や採算等の現況および向こう3ヶ月の見通しを調査(年4回)する。				
22	職員 7行7	中小企業支援情報配信事業	0	0	0	商工観光課	-
		目的・概要	新商品開発や販路開拓、経営や技術面の相談など各種機関が行う施策やセミナー等の情報をタイムリーに発信することで事業者を支援し、もって市内産業振興の一助とする。				
		事業内容	中小企業を支援するための情報をfacebookで発信する。				
23	職員 7行7	若狭塗箸実態調査事業	0	0	0	商工観光課	-
		目的・概要	本市の基幹産業である若狭塗箸の販路拡大などの振興に向けたデータ収集をする。				
		事業内容	本市の基幹産業である若狭塗箸産業の実態をアンケートにより調査する。				
24	職員 7行7	企業誘致動向調査	0	0	0	商工観光課	-
		目的・概要	全国の企業の新設等の動向を把握し、本市への企業誘致に繋げる。				
		事業内容	全国の有名企業に、生産工場の新設や本社機能の移転などに関する意向調査を行う。				
土 木 費							
1		道路維持管理経費	47,496	41,839	5,657	都市整備課	110
		目的・概要	市道の維持管理を行い、通行車両等の安全の確保を図る。				
		事業内容	道路の維持管理経費				
2		道路整備事業(辺地)	15,000	5,000	10,000	都市整備課	110
		目的・概要	地域住民の生活基盤の安定を図るため、狭小な生活道路を整備する。				
		事業内容	総事業費 : 50,000千円 計画年度 : 平成29年度～平成33年度 本年度事業内容 : 加尾西小川線の防潮防砂壁工、宇久線擁壁工詳細設計				
3		道路整備事業(単独)	25,232	10,971	14,261	都市整備課	110
		目的・概要	市道の整備を行い、生活基盤の安定を図る。				
		事業内容	道路改良・偏位調査、道路改良に伴う事務経費				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ	
4	新規	道路整備事業（避難円滑化）	110,000	0	110,000	都市整備課	110	
		目的・概要	幅員が狭く、急カーブ・急勾配が連続する路線の通行車両等の安全確保および災害時における避難円滑化を図る。					
		事業内容	総事業費 : 330,000千円 計画年度 : 平成30年度～平成32年度 本年度事業内容 : 加尾西小川線の待避所設置および法面工、宇久線拡幅工事詳細設計					
5		社会資本整備（安全安心）	79,200	71,500	7,700	都市整備課	110	
		目的・概要	社会資本の安全安心の確保を図るため、道路等を補修・整備する。					
		事業内容	道路改良工事（遠敷区画12-3号線、臨港線） 道路舗装更新（西津羽賀線、西街道線） 法面舗装点検（市内）等					
6		社会資本整備（狭あい）	15,000	15,000	0	都市整備課	110	
		目的・概要	狭あい道路の改良工事を行う。					
		事業内容	道路改良工事（下加斗11号線）					
7		地方創生推進交付金（道整備）	49,000	35,000	14,000	都市整備課	112	
		目的・概要	地域再生計画（「御食国若狭と鯖街道」交流ネットワーク推進計画）に基づき市道および林道整備を行う。					
		事業内容	道路改良工事（丸山奈胡線） 補償調査業務（丸山奈胡線、明神線）					
8		社会資本整備（橋梁長寿命化）	96,500	86,000	10,500	都市整備課	112	
		目的・概要	橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁の修繕を行うとともに、橋梁・トンネル・大型カルバートの点検を行う。					
		事業内容	補修設計（寺下橋、谷須奥橋、金屋橋） 修繕工事（葉師橋、須縄4号橋） 道路橋梁点検（橋梁90橋、トンネル4本）					
9		除雪対策費	23,519	23,969	△ 450	都市整備課	112	
		目的・概要	市道の除雪を行い、交通・輸送等を確保し災害発生の未然防止と市民生活の安定を図る。					
		事業内容	除雪業務委託料等 出勤基準10cm以上（H29：除雪延長364.3km 路線595路線）					
10		交通安全施設整備事業	8,859	8,922	△ 63	都市整備課	112	
		目的・概要	市道での交通事故防止と円滑な交通の確保を図る。					
		事業内容	カーブミラー、ガードレール、区画線等の整備					
11		河川維持事業（単独）	9,800	6,800	3,000	都市整備課	112	
		目的・概要	普通河川の維持管理を行い河川災害の未然防止を図る。					
		事業内容	河川維持工事等					
12		都市再生整備計画事業 （小浜地区中・西部地域）	62,052	132,002	△ 69,950	都市整備課	112	
		目的・概要	小浜地区中・西部地域のまちなみ整備を行い、着地型観光の基盤づくりを行う。					
		事業内容	総事業費 : 1,300,000千円 計画年度 : 平成26年度～平成30年度 本年度事業内容 : 市道男山青井線他整備工事（舗装高質化、側溝改修等） （仮称）いづみの広場整備工事、電柱設備移転補償、建物修景補助 等					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
13		社会資本整備（街路：小浜縦貫線）	490,103	298,410	191,693	都市整備課	114
		目的・概要	小浜縦貫線（白鬚～広峰）の整備を図る。				
		事業内容	総事業費 : 2,740,000千円 計画年度 : 平成25年度～平成31年度 本年度事業内容 : 道路改良工事、物件調査、物件補償、用地買収、関連工事 等				
14	新規	大手橋・西津橋架け替え関連事業	30,000	0	30,000	都市整備課	114
		目的・概要	国道162号線大手橋・西津橋架け替え工事に伴う関連事業。				
		事業内容	市道和久里竹原線拡幅工事関連業務 用地買収（1400㎡）、物件補償（N=4件）				
15		下水道事業特別会計繰出金	677,566	639,469	38,097	上下水道課	114
		目的・概要	下水道事業の維持管理費・起債償還・建設にかかる一般会計から下水道事業特別会計への繰出金				
		事業内容	(維持管理) 20,793千円 (公債費) 618,868千円 (建設) 37,905千円				
16		公園維持管理事業	24,821	23,780	1,041	都市整備課	114
		目的・概要	市が管理する都市公園等の維持管理を行う。				
		事業内容	指定管理料、公園敷地借上料、公園改修工事経費等				
17		重点「道の駅」整備事業	25,000	20,200	4,800	都市整備課	114
		目的・概要	重点道の駅「若狭おばま」に交通結節点となるバスターミナルの整備を行う。				
		事業内容	総事業費 : 84,000千円 計画年度 : 平成28年度～平成31年度 本年度事業内容 : 舗装工、側溝工、附帯工				
18		社会資本整備（住宅ストック）	32,024	40,001	△ 7,977	都市整備課	116
		目的・概要	既存市営住宅の改修により、市営住宅の住環境整備と長寿命化を図る。				
		事業内容	外壁改修工事				
19		小浜市空家等対策事業	4,400	242	4,158	都市整備課	116
		目的・概要	空家等対策計画を策定し、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施する。				
		事業内容	空家等対策協議会、緊急安全措施に係る経費				
20	新規	小浜市空家等除却支援事業	2,000	0	2,000	都市整備課	116
		目的・概要	老朽空家等の撤去を促進するため、除却（解体・処分・撤去）に要する費用の一部を、国・県の事業を活用し補助する。				
		事業内容	除却費用の1/3（市補助額：125千円/上限）を補助				
消 防 費							
1		若狭消防組合負担金	584,825	556,360	28,465	生活安全課	116
		目的・概要	地域の消防防災力の維持、強化に寄与する。				
		事業内容	若狭消防組合への共通分担金および単独分担金				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
教育費							
1		スクールソーシャルワーカー配置事業	1,305	1,064	241	教育総務課	118
	目的・概要	問題を抱えた児童・生徒を取り巻く家庭、友人、地域、学校等の環境へ働きかけたり、学校、関係機関と連携して問題解決を図る。					
	事業内容	スクールソーシャルワーカーを配置し、児童・生徒・家庭の支援を行ったり、家庭・学校と関係機関をつないだり、問題解決のためのアドバイスや指導を行う。					
2		いじめ等問題行動対策総合サポート事業	2,877	2,878	△ 1	教育総務課	118
	目的・概要	市内小中学校におけるいじめや暴力等の問題行動に対して、問題行動対策委員会、教育委員会、小中学校の連携により改善・対策を図る。					
	事業内容	①弁護士・学識経験者等で構成する問題行動対策委員会を開催する。 ②中学校に学習支援員を配置し、個別の学習支援や生活指導の充実を図る。 ③教育委員会ホームページ内でいじめ等相談窓口を運営し、相談機関の充実を図る。					
3		御食国若狭おばま食の教育推進事業	1,251	1,370	△ 119	教育総務課	118
	目的・概要	食文化の学習や、食に関する体験学習を通じてふるさとを愛し、誇りを持つ児童・生徒の育成に努める。					
	事業内容	①各学校における特色ある食の教育の推進 ②校区内型地場産学校給食の充実 ③月1回以上の食事づくりの充実と家庭への啓発 ④「食育チャレンジ」(小学生の部・中学生の部)の開催 ⑤小学生の料理教室(ジュニアキッチン)の実施 ⑥中学生の地場産食材を用いた家庭科教育の充実 ⑦食育推進アドバイザーによる食育推進校との連携 ⑧食の講演会の実施(隔年実施)					
4		ふるさと小浜MIRAI事業	3,340	1,378	1,962	教育総務課	118
	目的・概要	子どもたちが、ふるさと小浜の魅力を学び郷土愛を育むことにより、地域への愛着を深め将来における子どもたちの定住意識の醸成を図る。					
	事業内容	研究指定校：小浜小学校、口名田小学校 ①地域の自然環境や産業、人について調べる学習や体験活動を行い、魅力ある地域の素材を発見・発掘する。 ②ふるさとの素材を活かした地域振興策を企画提案し、地元企業や各種団体の協力を得ながら、地域振興策の実現化を図る。					
5		遠隔授業・研修システム整備事業	1,875	3,710	△ 1,835	教育総務課	118
	目的・概要	全ての公立学校・教育機関をつなぎ学校間での合同授業や交流に活用するシステムの導入					
	事業内容	福井県教育研究所、小中学校等の県内全ての公立教育機関をつなぐ遠隔授業・研修システムを整備し、児童・生徒の学習の充実や教員の授業力向上を図る。					
6		学校生活支援員設置事業	22,111	21,136	975	教育総務課	118
	目的・概要	介助を必要とする児童・生徒に対する、学校生活や学級活動の支援					
	事業内容	「学校生活支援員」(小学校18名・中学校2名)を配置し、学級担任等との連携のもと、生活や学習上の困難を有する児童・生徒に対し生活上の介助や学習指導上の支援を行う。					
7	新規	学校運営支援員設置事業	2,133	0	2,133	教育総務課	118
	目的・概要	教員の負担軽減を図るために学校運営支援員を配置し、教員が児童生徒の指導、教材研究等に注力できる体制を整備する。					
	事業内容	学校運営支援員を配置し、学習プリントの印刷や実験の準備等学級担任補助業務を行うことにより教員の負担軽減を図る。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
8	拡充	基礎学力充実対策事業	8,180	6,353	1,827	教育総務課	118
		目的・概要	確実な基礎学力の定着と自ら学び自ら考える力の育成に取り組み、確かな学力形成の研究を推進する。				
		事業内容	①授業力アップ研究指定校を中心に、評価基準に基づいた基礎学力の調査・分析 ②児童生徒が自ら学ぼうとする授業の実現を目指した研究、および「授業づくり」に係る研修会の開催 ③外国語活動支援員の派遣 ④日本語指導支援員の配置				
9		小浜市スクールカウンセラー配置事業	488	488	0	教育総務課	118
		目的・概要	いじめや不登校などの児童・生徒の問題行動の解決を図る。				
		事業内容	専門的な知識と経験を持つ「スクールカウンセラー」を配置し、児童・生徒および保護者を対象にカウンセリングにあたる。				
10	新規	部活動指導員設置事業	1,893	0	1,893	教育総務課	118
		目的・概要	教員の負担軽減を図るために部活動指導員を配置し、教員が生徒の指導、教材研究等に注力できる体制を整備する。				
		事業内容	部活動指導員を中学校に配置することにより、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことで、中学校の部活動の充実および教職員の負担軽減を図る。				
11		小中学校通学費助成事業	6,474	6,838	△ 364	教育総務課	120, 122
		目的・概要	義務教育の円滑な運営のため、遠距離通学の児童・生徒に対して通学費の一部を助成することにより、保護者負担の軽減を図る。				
		事業内容	通学距離4 ^{km} 以上の小学校児童は全額補助、中学校生徒のあいあいバス利用者は年間の保護者負担の上限を12,000円とし、JR利用者は運賃の80%を補助する。				
12		小中学校スクールバス運行事業	15,121	11,759	3,362	教育総務課	120, 122
		目的・概要	公共交通機関の運行していない地域にスクールバスを運行させる。				
		事業内容	スクールバスの運行協会へ運行を委託する。				
13		小中学校教育用コンピュータ整備事業	47,328	24,426	22,902	教育総務課	120, 122
		目的・概要	小中学校におけるコンピュータによる情報教育の推進を図る。				
		事業内容	コンピュータ整備および保守点検等、情報教育環境を充実させる。				
14		小学校理科教育等設備整備事業	1,410	1,500	△ 90	教育総務課	120
		目的・概要	小学校において児童の理科系離れが顕著な中、理科等の設備を充実し、教育振興を図る。				
		事業内容	教材用理科備品を購入する。				
15		小浜美郷小学校建設事業	323,040	1,680,337	△ 1,357,297	教育総務課	120
		目的・概要	松永・国富・遠敷・宮川の4校を統合し、小浜美郷小学校として平成31年4月の開校を目指す。				
		事業内容	小浜美郷小学校のグラウンド等整備工事の他、備品購入や校舎の維持管理を行う。				
16		小浜美郷小学校開校準備事業	3,186	5,457	△ 2,271	教育総務課	120
		目的・概要	小浜美郷小学校開校準備委員会運営等に係る経費				
		事業内容	開校準備委員会（総務部会・通学部会・PTA部会・教育事務部会）において、開校に向けた各種準備事項の調査や検討、原案の作成を行う。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ	
17	新規	小中学校施設耐震化推進事業	2,640	0	2,640	教育総務課	120,122	
		目的・概要	小中学校施設における非構造部材の耐震対策を推進する。					
		事業内容	小中学校体育館における非構造部材の耐震化工事					
18		幼稚園就園奨励費補助事業	7,829	8,438	△ 609	教育総務課	122	
		目的・概要	公・私立幼稚園間の保護者負担の格差是正を図り、幼稚園教育の振興を図る。					
		事業内容	私立幼稚園の入園料、保育料を保護者の所得に応じて補助する。					
19		幼児教育推進事業	1,020	1,030	△ 10	教育総務課	122	
		目的・概要	乳幼児の健やかな育成をめざし、心身の発達段階に即した保育・教育のあり方を研究・実践し、幼児教育の向上を図る。					
		事業内容	①教育課程の検討および教育研究会の開催 ②幼稚園および保育園職員の研修 ③幼・保・小連携に関わる諸事業					
20		子ども教室事業	693	728	△ 35	生涯学習 スポーツ課	124	
		目的・概要	休日等を利用し、体験学習活動などを通じて子どもたちの健全な育成を図る。					
		事業内容	各地区の公民館等において、主に小学生を対象に体験学習活動や地域の人々との交流活動などを実施する。					
21		公民館耐震化事業	41,787	3,069	38,718	生涯学習 スポーツ課	124	
		目的・概要	公民館を耐震化し利用者の安全を図る。					
		事業内容	口名田公民館の耐震補強工事 加斗公民館の耐震補強計画策定および耐震補強工事实施設計					
22		学級講座事業	721	774	△ 53	生涯学習 スポーツ課	124	
		目的・概要	多くの市民に生涯学習の機会を提供し、地域課題の解決および地域の活性化を図る。					
		事業内容	年齢を問わず誰でも気軽に生涯学習が行えるよう各地域で講座を開催する。					
23		公民館施設維持補修費	2,700	3,000	△ 300	生涯学習 スポーツ課	124	
		目的・概要	公民館施設の修繕等を行い、住民が利用しやすい環境を維持する。					
		事業内容	公民館施設の修繕を行う。					
24		文化振興事業	4,968	4,325	643	文化課	124	
		目的・概要	市民の文化活動を支援し、地域に根差した特色ある芸術文化を創造することにより、心豊かな市民社会を形成する。					
		事業内容	文化協会の活動推進および文芸おばまの事業補助を行う。また、宝くじ文化公演事業に取り組む。					
25		ちりとてちん杯全国女性落語大会開催事業	1,400	1,500	△ 100	文化課	124	
		目的・概要	全国規模の女性落語大会を開催し「落語のまち小浜」の知名度UPと、「旭座」を活用することによる観光交流人口および文化交流の拡大を図る。					
		事業内容	全国各地から女性の落語家を募集し、女性落語家の頂点を決める大会を開催する。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
26		無形民俗文化財調査事業	4,586	4,586	0	文化課	124
	目的・概要	県指定無形民俗文化財「小浜放生祭」の歴史的意義や現在の実施様態を調査することにより、文化財的価値を明らかにし、恒久的に保存していくための基礎資料を作成する。					
	事業内容	「小浜放生祭総合調査委員会」を設置し、専門知識を有する学識経験者等による音楽、山車・工芸品、古文書等の調査を実施する。					
27		文化遺産活用推進事業	3,994	3,911	83	文化課	124
	目的・概要	文化遺産の恒久的な保存と保護の充実およびその活用を図り、文化意識の質的向上に努める。					
	事業内容	指定文化財の管理者に対して文化財保護の意識高揚を図る。 文化遺産に係る普及啓発を行う市民団体を支援する。					
28		杉田玄白賞実施事業	1,633	1,719	△ 86	文化課	124
	目的・概要	日本最初の本格的な医学書を刊行した小浜藩医・杉田玄白の功績をたたえる。					
	事業内容	杉田玄白にちなんだ賞を設置し、「食と医療」「食と健康増進」「食育と地域活動」等分野の取組・研究・活動に対して表彰する。					
29	新規	幕末明治福井150年博 郷土の偉人魅力発信事業	3,250	0	3,250	文化課	124
	目的・概要	県が開催する「幕末明治福井150年博」と連携し、幕末明治に関係する郷土の偉人を取り上げ、地域の核となる歴史資源として発信する。					
	事業内容	「幕末明治福井150年博」企画展の開催、梅田雲浜生誕地の修景、杉田玄白の演劇公演等。					
30		小浜西組町家公開事業	1,067	1,041	26	文化課	124
	目的・概要	国の重伝建地区指定の構成要素「茶屋町」を代表する建物として評価の高い旧料亭「蓬嶋楼」を公開活用する。					
	事業内容	土・日・祝日に「蓬嶋楼」を公開し観光誘客につなげる。					
31	新規	「山中橋内書状」保存活用事業	1,383	0	1,383	文化課	124
	目的・概要	市指定文化財「組屋家文書」内の「山中橋内書状」の修復。					
	事業内容	市指定文化財「組屋家文書」内の「山中橋内書状」を修復し「幕末明治福井150年博」企画展にて公開する。					
32	新規	小浜西組重伝建地区選定10周年記念事業	1,200	0	1,200	文化課	124
	目的・概要	小浜西組重要伝統的建造物群保存地区選定10周年記念事業を行い、多くの人が重伝建地区の理解を深めるとともに、観光誘客につなげる。					
	事業内容	小浜西組重要伝統的建造物群保存地区選定10周年記念報告書の作成。 選定10周年記念式典、町並み再発見イベント、町並みを活かした観光誘客イベントの開催。					
33		小浜西組景観形成促進事業	1,159	1,196	△ 37	文化課	124
	目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の街路に面する家屋等の修理・修景を実施することにより、面的整備の促進を図る。					
	事業内容	重要伝統的建造物群保存地区の街路に面する家屋等の修理・修景に対して、一定の助成率、限度額で助成金を交付する。					
34		重伝建地区保存修理事業補助金	44,793	45,983	△ 1,190	文化課	124
	目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区内の建造物等の修理・修景を実施することにより、恒久的な保存を図る。					
	事業内容	重要伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物や伝統的建造物以外の建築物等の修理・修景等の建築行為に対して、一定の補助率、限度額で補助金を交付する。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
35		史跡後瀬山城跡整備計画策定事業	523	196	327	文化課	124
	目的・概要	若狭武田氏館跡が史跡後瀬山城跡に追加指定となったことから、史跡後瀬山城跡保存活用計画策定委員会を開催し、館跡と城跡の一体的な保存活用計画を策定する。					
	事業内容	史跡後瀬山城跡保存活用計画策定委員会を開催し、保存活用計画を策定する。					
36		旭座大入り事業	3,600	8,076	△ 4,476	文化課	124
	目的・概要	旭座を活用し落語会等を開催し、賑わいを創出することにより観光誘客に繋げる。					
	事業内容	旭座上方落語会の開催、旭座で行われる落語会への補助、旭座大入り提案事業の支援、伝統芸能公演を開催。					
37		酒井家文庫等保存活用事業	471	532	△ 61	文化課	124
	目的・概要	「酒井家文庫等保存活用協議会」を開催し、整理・解読を進め、保管場所の整備、改善を実施するとともに、今後の公開活用について協議する。					
	事業内容	協議会の開催、酒井家文庫、寄贈古文書類の整理・確認					
38		図書館運営管理費	41,976	29,406	12,570	生涯学習 スポーツ課	126
	目的・概要	図書館の適正な運営管理を行い、市民の教育・文化の発展を図る。					
	事業内容	新刊図書案内に基づく、市民ニーズに沿った図書の購入 市立図書館5階空調機器入替工事					
39		ブックスタート事業	202	213	△ 11	生涯学習 スポーツ課	126
	目的・概要	絵本を通して親から子へ「ことばかけ」の行為を行うことにより、親子の絆とコミュニケーションを深める。					
	事業内容	6カ月健診の参加者に読み聞かせを行い、絵本やおすすめ絵本リスト等の入った「ブックスタートパック」をプレゼントする。					
40		まちづくりスポーツ振興事業	8,118	9,808	△ 1,690	生涯学習 スポーツ課	126
	目的・概要	幼児から高齢者までの市民が主体的・継続的にスポーツ活動に親しむことができるよう各種スポーツ教室・大会を開催し、またスポーツ団体の活動を支援育成する。					
	事業内容	市民スポーツ大会・スポーツ教室・若狭マラソン等の開催、スポーツ団体等の支援。					
41	拡充	市営体育施設管理事業	57,573	45,439	12,134	生涯学習 スポーツ課	126
	目的・概要	市営体育施設の効率的な運営および維持管理を行い、市民へ安定したスポーツ環境を提供する。					
	事業内容	市営体育施設に係る指定管理料、維持管理経費 福井しあわせ元気国体開催に向けた施設改修工事					
42	職員 代行	学校清掃ボランティア事業	0	0	0	教育総務課	-
	目的・概要	学校教諭等の負担を軽減するとともに、学校を地域で支えていただく。					
	事業内容	学校の日々の軽易な清掃等を地域住民にお願いする学校ボランティア支援を導入する。					
43	職員 代行	生涯学習講座事業	0	0	0	生涯学習 スポーツ課	-
	目的・概要	市民の学習環境の充実を図るため、講座を開催する。					
	事業内容	福井ライフ・アカデミー共催講座等を活用し、市民ニーズにあった講座を開催する。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
44	職員 7行 ⁷	読み聞かせ事業	0	0	0	生涯学習 スポーツ課	—
		目的・概要	児童の読書活動へのきっかけづくりや児童書への興味の喚起を図る。				
		事業内容	図書館職員とおばま児童文学会「風夢」が、それぞれ月1回図書館で幼児を対象としたお話し会を実施する。				
公 債 費							
1		市債償還元金・市債償還利子	1,773,855	1,624,570	149,285	財政課	128
		目的・概要	長期債の元金・利子の償還を行う。 長期債の一部の繰上償還を行うことで将来負担の削減を図る。				
		事業内容	未償還利子が1,000千円以上の長期債（銀行等引受資金）4件の繰上償還145,587千円を行う。 将来的に支払う予定である利息の削減額 10,800千円				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【特別会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ	
国民健康保険事業特別会計								
1	新規	国民健康保険事業納付金（5事業）	718,486	0	718,486	市民福祉課	157,159	
		目的・概要	保険給付費等交付金、後期高齢者支援金、介護納付金等に要する費用に充てるため、加入者から保険税を徴収し、福井県国民健康保険の財政運営主体である福井県へ納付する。					
		事業内容	対象者 職場の健康保険、後期高齢者医療保険に加入している人や生活保護を受けている人を除くすべての人 納付金 保険税（所得割、資産割、均等割、平等割） 保険税徴収方法 特別徴収（年金天引き） 普通徴収（納付書等）					
2		特定健康診査等事業	28,972	30,657	△ 1,685	子ども未来課	159	
		目的・概要	生活習慣病を予防するため、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導を実施し、被保険者の健康を保持するとともに、医療費の抑制を目指す。					
		事業内容	特定健診、特定保健指導を実施し、生活習慣の改善・健診データの改善を支援する。 特定健診未受診者の診療情報を医療機関から取得し、特定健診受診者とする。					
3		国保保健指導事業	3,985	3,996	△ 11	子ども未来課	159	
		目的・概要	特定健診未受診者・特定保健指導未利用者の理由に応じた対策を行い、健康意識の向上と特定健診等の実施率の向上を図る。					
		事業内容	特定健診の未受診者に対して、対象の状況を区分した目的別勧奨通知を送ることによる受診率向上対策を実施する。					
後期高齢者医療特別会計								
1		後期高齢者医療広域連合納付金	344,469	326,509	17,960	市民福祉課	180	
		目的・概要	後期高齢者医療制度の安定した運営を図るため、加入者から保険料を徴収し、本制度の運営主体である福井県後期高齢者医療広域連合へ納付する。					
		事業内容	対象者 75歳以上および65～74歳で一定の障がいのある人 納付金 保険料（均等割＋所得割） 保険料徴収方法 特別徴収（年金天引き） 普通徴収（納付書等）					
介護保険事業特別会計								
1		居宅介護サービス給付費	1,237,053	1,105,542	131,511	高齢・障がい者 元気支援課	202	
		目的・概要	要介護者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要介護と認定された者が居宅においてサービスを受給したときに給付する。					
		事業内容	対象者 要介護1～要介護5					
2		施設介護サービス給付費	1,113,758	1,088,694	25,064	高齢・障がい者 元気支援課	202	
		目的・概要	要介護者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要介護と認定された者が施設サービスを受給したときに給付する。					
		事業内容	対象者 要介護1～要介護5 ※介護老人福祉施設は、要介護3～要介護5 対象施設 介護老人保健施設 介護老人福祉施設 介護療養型医療施設					
3		介護予防サービス給付費	36,596	83,082	△ 46,486	高齢・障がい者 元気支援課	204	
		目的・概要	要支援者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要支援と認定された者が介護予防サービスを受給したときに給付する。					
		事業内容	対象者 要支援1～要支援2					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【特別会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ
4		訪問型サービス(第1号訪問事業) 通所型サービス(第1号通所事業)	54,199	34,295	19,904	高齢・障がい者 元氣支援課	212
	目的・概要	介護予防・日常生活支援総合事業において、小浜市の実情に応じた多様なサービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援を実現し、要介護状態への進行を予防する。					
	事業内容	【訪問型】要支援者等に対し、掃除、洗濯等の日常生活上の支援を提供する。 【通所型】要支援者等に対し、機能訓練等日常生活上の支援を提供する。					
5		地域介護予防活動支援事業	11,005	10,782	223	高齢・障がい者 元氣支援課	212
	目的・概要	地域において、高齢者が集い、健康相談や体操、相互の交流を通じて心身機能の低下を予防し、要介護状態への移行を防ぐ。また、介護予防に向けた取り組みを行う体制を構築する。					
	事業内容	・ふれあいサロンの実施 ・地域活動支援者の育成、支援 ・生きがい健康活動づくり ・介護予防サポーターの支援 ・ボランティア活動におけるポイント付与 ・集いの場づくり支援モデル事業					
簡易水道事業特別会計							
1		地方公営企業法適用事業	12,404	9,319	3,085	上下水道課	223
	目的・概要	簡易水道事業の地方公営企業法適用実施にむけた移行業務に係る経費。H32年4月から法適用(水道事業と会計統合)					
	事業内容	固定資産関係業務、システム構築、法適用に伴う事務手続き					
下水道事業特別会計							
1		地方公営企業法適用事業	26,795	13,500	13,295	上下水道課	250
	目的・概要	公共下水道事業の地方公営企業法適用実施にむけた移行業務に係る経費。H32年4月から法適用。					
	事業内容	固定資産関係業務、システム構築、法適用に伴う事務手続き、システム導入業務					
2		管渠維持補修事業	22,336	22,336	0	上下水道課	250
	目的・概要	雨水の排除と汚水の処理を行う下水道施設の適切な維持管理に要する経費					
	事業内容	管渠補修工事(汚水管渠、雨水渠)、管渠移設工事(汚水管渠)、管渠清掃等					
3		管渠整備事業	131,898	123,943	7,955	上下水道課	250
	目的・概要	公共下水道未普及地域の整備促進を図るとともに、雨水被害の増大に対する浸水被害の軽減および解消を目的とした雨水排除施設の整備を行う。					
	事業内容	汚水管渠(生守工区他)・公共樹設置工事、 下水道ストックマネジメント実施設計業務他 (汚水補助分) 40,000千円 雨水渠設計業務(水取支線2号線) (雨水補助分) 20,000千円 雨水渠整備工事(竹原1、2号雨水渠) (雨水補助分) 40,000千円 汚水管渠・舗装復旧・公共樹設置工事 他 (単独分) 28,000千円					
農業集落排水事業特別会計							
1		最適整備構想策定事業	8,360	8,374	△14	上下水道課	270
	目的・概要	施設の劣化状況や機能低下を把握するための機能診断調査に係る経費。調査後、施設機能の保全のための対策として、最適整備構想を策定し、既存施設の有効活用や、適切な時期に更新を行い施設の長寿命化を図っていく。					
	事業内容	機能診断調査(太良庄、宮川、国富、谷田部)					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 企業会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ	
水道事業会計								
1	新規	加圧式給水車導入事業	29,020	0	29,020	上下水道課	水-4,5	
		目的・概要	給水車を購入し応急給水資機材倉庫を兼ねた車庫を一体的に整備することで、断水時における迅速な給水活動を行うことを目的とする。					
		事業内容	加圧給水車(2t車)購入、車庫の整備等					
2		第3期拡張工事および改良工事等	82,966	74,700	8,266	上下水道課	水-5	
		目的・概要	老朽施設の更新工事、雨水渠布設による配水管布設替工事他					
		事業内容	矢代、臨港線、小浜縦貫線配水管布設等拡張工事等 65,400千円 松永配水池耐震診断、湯岡水源2号井嵩上げ設計、千種配水管布設替、飛鳥・大原配水管布設替等改良工事 17,566千円					
3		河内川ダム建設負担金	211,556	225,834	△ 14,278	上下水道課	水-5	
		目的・概要	将来にわたり安定した水源を確保するため、県営事業である河内川ダム建設事業に係る建設費用の一部を負担する。					
		事業内容	(ダム) H30工事費3,170,000千円 小浜市負担額(6.67%) 211,439千円 (小水力発電) 総事業費(H28~H30) 313,807千円 小浜市負担額(6.67%) 20,930千円 うちH30負担額 117千円					

【 特別会計・企業会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	平成30年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 H30-H29	担当課	予算書 ページ	
簡易水道・下水・農業集落排水・漁業集落排水・水道事業会計								
1		上下水道料金徴収等業務委託	36,863	35,640	1,223	上下水道課	—	
		目的・概要	上下水道業務の一部を民間に委託することで、民間活力を活用し、効率的な事業運営と総体的な経費の縮減、市民サービスの向上を図る。					
		事業内容	窓口業務や収納業務等の民間委託料。(費用は上下水道5会計で按分) 現契約~H30.8月 H30.9月~新契約					

**引上げ分の地方消費税収に伴う地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる
社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費**

消費税法および地方税法等の改正による消費税率の引上げに伴う地方消費税交付金の増収分については、すべて年金、医療、介護、少子化施策その他社会保障施策に要する経費に充てることとされています。平成30年度当初予算における上記経費および充当状況は下記のとおりです。

(歳入)

- ・地方消費税交付金（社会保障財源化分）

2.3 億円

(歳出)

- ・社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

50.1 億円

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

事業区分	主な事業	経費	財 源 内 訳			
			特定財源		一般財源	
			国県 支出金	その他	地方消費税 交付金 (社会保障 財源化分)	その他
社会福祉	障害者福祉事業	917,413	633,303	2,019	21,971	260,120
	高齢者福祉事業	68,514	830	13,224	4,242	50,218
	児童福祉事業	1,660,247	769,201	225,019	51,874	614,153
	母子福祉事業	129,030	46,356	0	6,439	76,235
	生活保護扶助事業	303,042	230,789	1	5,627	66,625
	その他事業	46,035	4,317	1,328	3,146	37,244
	小 計		3,124,281	1,684,796	241,591	93,299
社会保険	介護保険事業	518,881	3,478	0	40,142	475,261
	国民健康保険事業	231,157	114,586	0	9,079	107,492
	後期高齢者医療事業	354,587	0	0	27,617	326,970
	小 計		1,104,625	118,064	0	76,838
保健衛生	病院事業	581,219	0	0	45,268	535,951
	疾病予防対策事業	184,420	3,776	6,954	13,528	160,162
	医療提供体制確保事業	10,207	0	0	795	9,412
	その他事業	3,498	0	0	272	3,226
	小 計		779,344	3,776	6,954	59,863
合計		5,008,250	1,806,636	248,545	230,000	2,723,069